

令和元年度 上半期

要望等の要旨・回答

－ 丹波篠山市 －

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
31001 04.01	○要望書（土砂災害警戒区域における砂防えん堤設置の要望について）	地域整備課	土砂災害警戒区域（土石流）の通常砂防堰堤設置要望については、兵庫県が所管です。当該要望については、近年の豪雨災害等を踏まえ、市としても地元自治会と同様に兵庫県に対し通常砂防事業の事業化に向けて強く要望していきます。 通常砂防事業の事業化については、兵庫県に、現地調査を行った上で回答していただくようおつながぎしています。
04.01	○一級河川篠見川 護岸基礎部の洗掘崩壊	地域整備課	丹波土木事務所へ引き継ぎました。
04.02	○宮田と西谷の境の木を最近切ってもらったが、一番危ない木が切らずに残っている。倒れる寸前で危ないので、対応してほしい。逆に、西紀公民館分館へ上がるみちの桜が切られてしまった。宮田の人が苦勞して育てた桜なのに、断りもなく切ってしまうている。優先順位を考えて対処するように、指導を。	秘書課	台風で倒れ掛かっている木が分館横にあると連絡があり、通行に支障のある樹木を伐採しました。今後、伐採する時には、地元にご相談します。
04.02	○なぜ、〇〇〇〇にだけ委託をしているのか。委託事業の会計監査をされないのか。収支差額が0になっている。市民からの税金を適正に処理されているか、確認されないのか。	秘書課	具体的にどの委託業務の事を言われているのか、確認したいと考えます。
04.02	○自宅周辺の市道補修要望	地域整備課	道路パトロール員による補修を実施しました。
04.02	○市道西岡屋立町線の側溝上のクッションドラムの撤去	地域整備課	回収しました。
04.02	○市道行石西中道線の舗装と横断水路の段差	地域整備課	常温合材にて補修しました。
04.02	○工場への進入路を部分的に拡幅したい。	地域整備課	原因者負担で、原則拡幅は可能です。市としては、農地法等の手続きに

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			協力します。
31002 04.03	○要望書（市道認定のお願い）	地域整備課	現地調査の結果、市道屋敷線の一部で幅員矮小で自動車の通行が不可能な区間が存在し、市道屋敷線から市道味間中央線を結ぶ道路として、昭和 61 年に完了した土地改良事業で築造された農道を生活道として利用されている実態を確認しました。市道認定基準要綱に照らし、市道路線に認定します。ついては、道路法に基づく路線の認定は、議会の議決が必要なことから 3 月議会へ、議案を提出する事務手続きを進めます。
31003 04.04	○要望書 （県民税 野生動物共生林整備事業実施要望について）	森づくり課	当該箇所については、兵庫県が実施する「災害に強い森づくり事業」の一環であることから、事業実施に向けて、市から要望します。ただし、県の予算措置や採択基準等により実施年度は流動的ですので、事業採択がなされた際はご協力をお願いします。
B31001 04.04	○愛媛県の自治体が婚活に力を入れていて、10 年間で 1,000 組余りのカップルが誕生したとのこと。もう少し力を入れて婚活されたら人口も増えるし、子供も増えると思います。市名変更しても人口が増えますか。	創造都市課	市では、平成 21 年度から結婚相談室「輪～りんぐ～」を開室し、結婚を希望する方の相談に応じ、結婚相手の紹介を行っています。その他にも 1 対 1 のご紹介や婚活パーティーなどの出会いの場の創出などを行っています。現在までで、結婚相談室の紹介で 41 組が結婚され、結婚後は市内にお住まいいただいています。今後も、結婚を希望する方が良縁に恵まれるよう、結婚相談室で支援を続けていきます。
04.04	○市道の陥没、ガードレールの転倒	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
04.04	○市道上で陥没が発生している	地域整備課	緊急修繕を実施しました。
04.04	○国 372 号 道路法面尻の一部崩壊について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
	○市道に落石が発生している。対策を願う。	地域整備課	現場対策済みです。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
04.04			
31004 04.08	○要望書（学校線歩道植え込み撤去のお願い） ①植え込みによる歩道減少箇所ですれ違い時の危険性②植え込みの幅、高さのある箇所では民家がないところの児童の防犯、不審者などの危険性③植え込みへのごみなどの不法投棄④住民の自主的な草刈り、草引きなどの作業負担増⑤車道合流時の左右視界不良による事故の危険性がありますので、植え込みの撤去をお願いします。	地域整備課	ご要望の市道学校道線の歩道植樹柵は、植樹管理業務として枝打ちや除草作業など、年1回ですが工事業者に発注し実施しています。過年度には通行車両の見通し確保や歩行者の安全確保の理由により、部分的に撤去・舗装を実施しました。 今回、現地確認で、8カ所の本線への合流時に見通しの悪い箇所が認められたため、予算を確保後、撤去・舗装を実施します。
04.08	○通学路の安全対策（道路拡幅）	地域整備課	対応はできませんが、注意喚起看板を設置しました。
04.08	○一級河川住吉川において、河川管理堤防部に竹が繁茂し通行上支障となっているため、早急に伐採を望む。	地域整備課	丹波土木事務所へ引き継ぎました。
04.08	○近隣住宅設置の浄化槽からの異臭による対応について	下水道課	定期点検・清掃や下水道接続への啓発を行います。また、丹波県民局環境との情報共有による対応検討します。
04.09	○昨年度被災した県道瀬利小田中線の復旧工事について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
31005 04.10	○消防設備（防火水槽）の設置についての要望書 地区の防火対策の中で、消火活動等を想定した場合、安定した水源が不足している状況です。この度、防火水槽の適地において、地権者の同意を得られましたので、設置をお願いします。	市民安全課	ご要望の防火水槽の設置は、令和2年度に予算を確保し実施するよう努めます。市消防施設等の整備に係る地元協力金に関する要綱により、防火水槽の設置には、経費の1/2を自治会の地元協力金としてご負担いただくか、用地を地元で提供いただくことで協力金に代えるものとしています。
31006 04.10	○嘆願書「東条川河川改修」について 豪雨による未改修の護岸の崩れなど大きな被害が散在しています。県に「東条川改修」の進言をいただきたい。	地域整備課	検討中です。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
31007 04.10	○市道（本荘墓地西道）未舗装部分に関する要望書	地域整備課	検討中です。
31008 04.10	○要望書（市道と里道の交差点のへこみ）	地域整備課	検討中です。
31009 04.10	○自治会内の管理されていない家屋について	地域整備課	家屋の所有者と推測される者に対して、管理要請の文書を郵送したところ、「あて所に尋ねあたりません」と返送されてきました。当該家屋の所有者に関する上を改めて確認しましたが、管理指導の対象とすべき者の所在を把握できない状況です。敷地の所有者にも管理に関する文書を送付しましたが、応答もない状況であることを申し添えます。
31010 04.10	○市道（東条川西道）未舗装部分に関する要望書	地域整備課	検討中です。
31011 04.10	○神山川護岸ブロックの隙間について	地域整備課	検討中です。
31012 04.10	○要望書 市道のへこみ	地域整備課	検討中です。
31013 04.10	○要望書（市道のへこみ2カ所）	下水道課	検討中です。
31014 04.10	○要望書（駅東口のトイレの全面改修について）	地域整備課	検討中です。
04.10	○河川護岸からの漏水	地域整備課	道路パトロール員による補修実施予定です。
31002 04.10	○王地山陶器所が紅白のポールを渡して陶器所への来館者以外の駐車を厳しく制限しております。ここを開放したとしても市に損失が生じる訳でもないと思われます。	商工観光課	（B1005 と合わせて回答しています。） 王地山陶器所の駐車場は、陶器所利用者のための駐車場ですので、陶器所利用以外の方には駐車をご遠慮いただいております。ご指摘の駐車場は、以前から陶器所利用者以外の無断駐車について苦情がありました。陶

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>器所閉館後は入口を閉鎖し、注意看板を設置するなど、無断駐車への注意喚起に努めているところです。</p> <p>しかしながら、陶器所の営業時間中に観光客の方が王地山公園や神社参拝等に訪れるための駐車をお断りすることはありません。今後も良好な駐車場管理に努めます。</p>
04.11	○丹波篠山市の観光振興のため、篠山口駅東口トイレの改修工事を求める。	議会事務局	第 120 回 5 月 8 日会議において、産業建設常任委員会へ調査検討依頼しました。
04.11	○河川（1 級河川）護岸の陥没	地域整備課	丹波土木事務所へ取り次ぎました。
04.12	○住宅西側の縞鋼板について	地域整備課	現地立会をし、ポストコーン設置、縞鋼板の床版化を提案しました。縞鋼板上の障害物の撤去を求め了承を得ました。
31015 04.15	○要望書（県道下立杭柏原線における舗装について）	地域整備課	検討中です。
04.15	○主要地方道篠山山南線の道路照明球切れ	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
04.15	○市道水路の土砂撤去について	地域整備課	今年度の植栽管理委託業務に追加し実施します。
04.15	○河川（1 級河川宮田川・高屋地内）土羽法面の崩落に対する堤防道路安全対策	地域整備課	県土木河川課へ取り次ぎました。
04.15	○中学校の自転車点検における整備指導が行き過ぎていると考える。	学校教育課	学校行事等で、自転車を移動手段として利用する機会があるため、自転車を通学手段としているか否かに関らず、各生徒の自転車の点検を行っています。生徒の自転車利用における安全確保に努めているところですのでご理解願います。
31016 04.15	○味間こども園駐車場における事故防止対策に関する要望	こども未来課	①園児や保護者が駐車場内を通行する際、倉庫建物による走行車両から

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	書 ①死角となる箇所に歩行者、車両運転者双方が確認できるミラーの設置 ②上記建物の前、また健康福祉センター利用者の車両と合流する地点に、それぞれ車両に対する一旦停止線をひく、かつ、現状の横断歩道の長さを見直す ③秋冬の夕方5時ごろを想定した十分な照明の設置 ④健康福祉センター西側に設置されている一部のみの手すりを幼児が上り降りできない構造とする		の死角があるため、ミラーを設置して走行車両からの視認性を向上するよう取り組みます。 ②上記と同箇所に一旦停止線を設け、走行車両を一旦停止させるよう取り組みます。ただし、横断歩道の長さを短くすることは、走行車両から存在が分かりにくくなってしまうため、現状維持とさせていただきます。 ③①と同箇所に照度感知・タイマー式の照明を設けるよう取り組みます。 ④手すり等のハード面による安全確保ではなく、園児が高台で遊ぶことのないよう保護者に再周知するなど、ソフト面での安全対策を進めます。
04.15	○たきこども園の駐車場周辺の交通安全等について ①新設した転落防止策をもう少し下げてほしい ②スクールバスによって視界が遮られるため、駐車位置を変更してほしい	こども未来課	①位置を変えることはできないため、反射板などを付けて目立つようにします。 ②スクールバスの駐車位置を変更しました。
04.16	○市道拡幅	地域整備課	対応できません。
04.17	○店周辺道路の草刈依頼（県道、市道）	地域整備課	県道部は丹波土木事務所へ引き継ぎをしました。市道部は業者に依頼し実施しました。
04.17	○農業集落排水事業 古市南部地区 No.2 中継ポンプ場親子蓋の劣化における修繕について	下水道課	現地確認にて、ロック機能低下と硫化水素発生による内部腐食が激しいため、平成31年度上半期対応します。
04.17	○下水道マンホール蓋周辺の舗装路面クラック発生による段差解消依頼	下水道課	現地確認をし、共に常温合材による緊急対応をしました。年度内にて早期修繕を図ります。
04.17	○味間認定こども園に向かう車と歩行者の経路について対応をお願いしたい。	こども未来課	駐車場出入り口にセンターラインをひき、スムーズに出入りできるようにしました。
	○丹波篠山市場の存続に対し、支援を求める。	議会事務局	第120回5月8日会議（R1.5.8）において、産業建設常任委員会へ調査

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
04.18			検討依頼しました。
31017 04.18	○川北黒大豆看板の行政名称変更と美装の要望書 ・西紀町の表示を丹波篠山市に変更していただきたい ・長年の経年劣化による汚れや色落ちを美装いただきたい	農都政策課	自治会と掲載内容を協議した上で着手します。
B31003 04.18	○中央図書館にも、西脇市の図書館のように小・中・高校の図書（教科書）を置いてほしいです。子供達に展示するものをただ見るだけでなく、手に取って読ませ、理解させてあげたいです。	中央図書館	中央図書館では市内小学校、中学校で採用されている教科書を保存していますが、学校への団体貸出用資料を収集する際の参考資料として、また、小学校見学時の読み聞かせ用などに活用し、一般的に閲覧ができる図書館資料としては扱っておりませんでした。 ご要望を受け、これからは利用者の方が自由に閲覧できるよう館内に配架するとともに、貸出可能な資料としますのでどうぞご利用ください。
31019 04.18	○要望書（丹波篠山市場の存続に対する支援について）	農都政策課	[回答不要]
31018 04.19	○要望書（呉服町地内バス停屋根修理・ベンチ設置依頼について）	創造都市課	[回答不要]
04.19	○歩道路肩の陥没	地域整備課	修繕対応しました。
04.19	○市道池上杉旧県道線の民間開発に伴う通行止めについて、地元へ通知すべきである。	地域整備課	民間開発行為ですが、上下水道の引き込み工事であり、上下水道課で対応します。
04.19	○県道篠山山南線と市道小多田線の交差点に設置されている照明が約一年間点灯していない。	地域整備課	業者へ補修指示しました。
31020 04.22	○親水公園建設に関する要望書	地域整備課	5月10日に、兵庫県議会副議長と丹波県民局長に同要望書を提出されており、丹波県民局長からは前向きな回答を得られたと確認しています。 ご要望の一級河川四斗谷川については、兵庫県が現在事業をされている県道下立杭柏原線の歩道整備工事に伴う一級河川四斗谷川が一般的な工

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>法で計画されています。兵庫県に、親水公園建設要望について計画を反映できないか協議を行っていきます。</p> <p>また、市では「ささやまの川づくり指針」を策定していることから、丹波篠山市誕生モデルとして県と調整して、市も関わりをもって整備を検討していきます。</p>
04.22	○市道の植樹剪定	地域整備課	実施を検討します。
04.22	○下水道マンホールから汚水溢水の確認をしたので、現地確認をお願いします。	下水道課	現地確認をしましたが原因不明。今後同様の事態に備え自治会と情報を共有し、経過観察とします。
B31004 04.22	○中高生が集中して勉強するために図書館の学習スペースを使いますが、利用希望者の数に対して使える人数分のスペースが足りません。丹波篠山市の将来を担う優秀な人材のために改善を検討してほしいです。	中央図書館	受付番号 B1007 と合わせて回答とします。
04.22	○河川（1 級河川黒岡川・東新町付近）河川内樹木の除去	地域整備課	県土木河川課へ取り次ぎました。
04.22	○主要地方道篠山三和線の暗渠つまり	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
04.23	○自宅横の縞鋼板について	地域整備課	ポストコーンの設置、雨樋の振替、予算確保後に縞鋼板を床版に変更します。
04.23	○市道舗装陥没	地域整備課	常温合材にて仮補修し、緊急修繕実施予定です。
04.23	○市道北野中央線沿いの土地から桜や雑木が大きくなり N T T の電線に支障が出ている。	地域整備課	当該土地の名義人は個人であるため、道路の通行に支障が無い状況では道路管理者では対応できません。土地所有者で対応もしくは、N T T が電線に支障があるとして伐採するしかありません。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
04.23	○一級河川四斗谷川 河川護岸堤防の一部が陥没している。	地域整備課	丹波土木事務所へ対応の旨連絡しました。
31021 04.24	○上立杭自治区内県道に関する要望書	地域整備課	[回答不要]
04.25	○環境基本計画の表現が適切でないので訂正すべきだ	農都環境課	パブリックコメント等の所定の手続きを経て策定しており問題はありません。
05.01	○市制20周年・丹波篠山市誕生記念行事について ①市全体で「市制20周年・丹波篠山市誕生」を盛り上げる日であるはず。イベント関係者や市職員は最後まで会場に残っているのに、市議会議員は誰一人としていない。本気度が全く見えず、市民の代表という気概も伝わってこない。 ②みんなでデカンショを踊るという趣向は良いが、篠山城趾の石垣に「丹波篠山市」の垂幕を下ろしているところで踊れば、PR効果があったと思う。	総務課	①ご意見承りました。 ②本日のイベントは、いろいろな諸条件や制約がある中、関係団体との調整により、最善と思われる方法・演出で実施しています。至らない点もあったかもしれませんが、その点は理解いただきたいと存じます。
1022 05.07	○遠方地内 市管理 親水公園トイレ屋根改修（緊急）の要望書	地域整備課	予算を確保し、速やかに修繕します。
1023 05.07	○西紀北地区 河川環境・生態系保全への要望書 府県境より30m程下流に巨大な井関・落差工（高さ4m）が設置された後、友渕川は遡上する魚が皆無状態です。河川管理者の京都府と早急に協議いただき、魚道設置等を強力に働きかけ、生物多様性を有する命の源の河川に戻していただきたい。	地域整備課 農都環境課	検討中です。
1024 05.07	○小枕瀧谷池の浚渫事業実施について	農都観光課	瀧谷池の浚渫については、4月26日付、篠山土地改良事務所が作成された資料のとりとなりますので、ご理解ご検討をお願いします。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
05.07	○市道の緊急復旧(用水管漏水)。原因者による休日の復旧対応の報告。	地域整備課	承知しました。
05.07	○柵鉄蓋の修繕	地域整備課	民地内につき対応はできません。
05.07	○①舗装新設、②高欄補修	地域整備課	①対応できません。②修繕実施します。
1025 05.08	○要望書(迫入の大乗寺線の河川の土砂崩れについて)	地域整備課	検討中です。
05.08	○一級河川篠山川の自治会内の河川内に下りる階段を設置してもらいたい。(堤防の維持管理に必要)	地域整備課	丹波土木事務所へ要望として連絡しました。
05.09	○歩行中に歩道内に設置されたプランターに躓き転倒し、骨折、顔面打撲等の怪我をした。プランターが設置された経緯を説明してもらいたい。	地域整備課	プランターについては、自治会の環境美化の一環で自治会が設置されており、事故報告をしました。自治会としても事故対応を検討されています。
05.10	○H29 災害で復旧した農地法面に陥没が生じている。	農都環境課	予算を確保し、修繕します。
05.10	○二級河川羽束川の護岸が崩れている。建物に近く早急に対応してもらいたい。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.10	○電力柵からの市道への漏水対応	地域整備課	関西電力へ依頼しました。
05.13	○一級河川曾地川の護岸(左岸側)が一部崩壊しているため、現地確認のうえ早期に対応を願う。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.13	○市道小坂倉本線に隣接する農地の排水が滞留する。	地域整備課	市道小坂倉本線については、合併前後に道路拡幅工事を行っています。隣接地からの排水を考え道路側溝に排水先を設けています。農地の素掘り

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			水路の高さが下がったために排水が滞留していると考えられるため、市では対応できません。土地所有者により対応が必要です。
05.13	○排水路の改修	地域整備課	対応できません。
1026 05.15	○大規模開発に対する意見書 ①土地利用基本条例に違反の有無について ②まちづくり条例に違反の有無について ③総合計画との整合性について ④都市計画マスタープランとの整合性について ⑤創造都市推進計画との整合性について	地域計画課 創造都市課 商工観光課	①立地の基準に適合しない開発行為等は、原則として認められない場合であっても市民生活の安定、産業の発展・振興などに資するもので、周辺環境の配慮や地域住民の意向等を踏まえ、農都篠山の美しい空間形成につながるものは、個別に判断するものです。本件の宿泊施設は、阻害するものには該当せず、むしろ城下町の歴史的資源の活用につながる施設であり、土地利用基本条例に合致する計画と言えます。 ②近隣住民等に対し説明会等は開催されています。ただし、今回の意見を踏まえ事業者にその内容を伝えました。事業者は、地域の事業者や土地所有者にも呼びかけ、地域説明会を開催しました。 ③第2次丹波篠山市総合計画では、5つの分野別基本方向として「活力ある産業を興し、まちの資源を生かすまち」という方向性を打ち出しています。施策目標として「丹波篠山観光の魅力を引き出す」を掲げており、観光客の滞在時間の延長についても主要な取組に位置付けていますので、ホテルの立地が総合計画と不整合となるものではありません。 ④ご指摘の「城下町地区の交通施策検討図」は、未整備の都市計画道路の廃止路線を検討したものにすぎません。図に記載した駐車場は、学校や病院、公共施設等と共に現況を示したもので、駐車場としての今後の在り方等を言及したのではなく、ご指摘は全くの誤解です。 ⑤フリンジ駐車場の整備に関しては、昨年度に市営西町駐車場の舗装工事

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>⑥景観形成基準に対する整合性について</p> <p>⑦その他について</p>		<p>と機械ゲート化を実施しました。また、商工観光課では、今年度、当該土地の代替駐車場として、郡家や南新町地内において、観光駐車場を整備する予定です。</p> <p>⑥ご指摘の景観形成基準は、歴史的な町の区域の基準が記載されていますが、開発予定地は、城下町歴史地区のうちの一般市街地景観修景ゾーンに当たります。一般市街地景観修景ゾーンは、一般住宅を中心に店舗や事業所、工場が散在する区域です。景観形成の方針では、バッファゾーンとして眺望や通りの連続性に配慮した景観形成を図ることにしており、今回の計画は、定めた景観形成基準を遵守しています。</p> <p>⑦西日本 J Rバスが所有していた開発予定地は、当時パチンコあるいは量販店と思われる開発予定の情報を得たため、建設は好ましくないと考え、イベント時の駐車場として確保してきたものです。</p>
B1005 05.16	○陶器所駐車場開放をお願い致します。王地山陶器所は市の所有地でしょう。閑散としています。開放すれば、地域活性化に役立ちます。	商工観光課	受付番号 B31002 と合わせて回答しました。
B1006 05.16	○自宅周辺で野良猫がウロウロしています。増加を防ぐために避妊や去勢をしないと増える一方です。周辺他市でも、こういったことに補助金を出して増加を防いでいます。生活に密着したこのようなことにもっと力を入れてほしい。	市民衛生課	<p>野良猫に餌を与えている方が特定できる場合には、兵庫県動物愛護センターが指導を行っています。また、野良猫の増えている自治会に対して啓発看板を配付し掲示していただいています。</p> <p>避妊、去勢の助成については、手術後保護をした猫を放すことから、しっかり世話をされる方の存在が必要です。市内には、該当する地域、団体が現状のところありません。今後、理解ある地域、団体が現れたときには助成制度の検討をいたします。</p> <p><参考> NPO団体等に対し助成している市町 芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、丹波市</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
B1007 05.16	○市立図書館でテスト・受験勉強する学生が多いですが、学習スペースが小さく、限られた数人しか利用できていません。他の市町村に比べて、利便性が悪いと多くの中高生が言っています。改善を検討してあげてほしい。	中央図書館	<p>中央図書館では、図書館の設置目的である資料の閲覧や調査研究のため、館内に 126 席の閲覧席を設けています。学生も含めひろく市民の皆さまにご利用いただいています。</p> <p>他の市町村をみると隣接する三田市は2階部分のみ 68 席の学習スペースがありますが、丹波市では設置されておらず、県内の図書館では神戸市や西宮市等の阪神間と複合施設を除いたほぼ半数は館内の閲覧席で対応しているのが現状です。</p> <p>当館の方針として、本来の設置目的に合わない宿題など持込みによる自主学習いわゆる席貸しスペースとしてのご利用に対しても制限することなく、どなたでも自由にご利用いただくこととしています。席に限りはございますが、一般利用者と譲り合い、ご利用いただきますようお願いいたします。</p>
B1008 05.16	○ホテルルートインがいよいよ許可を得られるのではないかと聞いております。その敷地はこれまで駐車場として利用されていた土地であります。公設の駐車場の設置をお願いできないでしょうか。建設予定地の少し南側に空き地があります。	商工観光課	検討中です。
B1009 05.16	○丹波篠山市に住んで3年。魅力のないまちだと思う。市長に、若い人の意見を聞いていただき、若い人が行動しやすく楽しめるまちづくりを。	総務課	<p>市長が市民と懇談する場として、毎月 10 日に「こんにちは市長室」を開催しています。「こんにちは市長室」は、奇数月は各地域で 13 時 30 分から 16 時まで、偶数月は本庁舎で 16 時から 19 時まで開催していますので、お仕事帰りの若い方にも来ていただけるように時間を設定しています。</p> <p>また、5 人以上のグループで市長との懇談を希望される場合は、「おでかけ市長室」として、希望の日時・場所に市長が出向いて懇談しており、</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>今年度は、移住して農業をしている若い世代や、子育てお母さんのグループ、起業をめざす若者が学ぶイノベーターズスクールにおいても「おでかけ市長室」を開催しました。</p> <p>このように、若い人たちの視点を大切に市長との懇談に努めていますので、今後も引き続きこのような機会を継続します。</p>
B1010 05.16	○お堀の南側に竹林やかん木がありますが、倒木等があり観光客を誘致するという以上、あまりにも汚いというか目障りというか、きれいにした方が良くと思います。	地域整備課	お申し出箇所について、速やかに雑竹等を伐採します。
B1011 05.16	○市に納める税金関係の支払いをクレジットカードでも可能にしてほしい。現在、国もキャッシュレス化に向かっていく折、篠山市も未来を見据えて対応を期待している。	税務課 医療保険課	<p>申し訳ありませんが、現在、クレジットカード決済による市税や医療保険料の納付について、導入していません。今後、口座振替の利用を推進する一方、クレジットカードやその他キャッシュレスによる納付についても、導入済市町の状況の聞き取りや導入に係る経費、手数料負担等の課題について、引き続いて検証を行い、検討を進めていきます。</p>
B1012 05.16	○市のマーク（市章）は変えないんですか。	総務課	<p>市章は、多紀郡旧4町の合併により誕生した新市のシンボルマークとして、市民の公募により制定しました（平成12年5月20日制定）。</p> <p>市章のマークは、篠山の篠の頭文字「S」を笹の形に図案化したもので、常に変わらぬ発展性を表現しています。丹波篠山市となりましても、市章に込められた市の発展を願う気持ちは変わるものではなく、これからも丹波篠山市のシンボルマークとして、使用していくこととしています。</p>
B1013 05.16	○コミュニティバスにカーテンをつけてほしい。日差しが痛い。	創造都市課	<p>以前、遮光の目的も兼ねたフィルムを貼っておりましたが、景色が見えにくいなどの意見があり、フィルムをはがした経緯があります。</p> <p>運行事業者とともに、皆様に愛されるよりよいコミュニティバスの運行を目指し取り組んでいるところですが、ご意見の内容については、費用対効果も考慮し、検討します。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
B1014 05.16	○市職員の通勤手当は住民票の住所地を基準に支給されるものと思います。しかし、住民票と現住所地（勤務地に近い）が相違していると近隣の住民の噂です。もし、これが本当であれば過剰支給であり、詐欺ではないでしょうか。	総務課	職員の通勤手当は住民票の住所ではなく、実際の居住地を基準に支給しています。住居の移転や人事異動に伴う通勤地の変更の際には、その都度通勤届の提出を義務づけており、居住地や通勤経路などを確認の上、支給していますので、過剰支給はありません。
B1015 05.16	○4/24（水）NHK ごごらじを聞きました。不思議と全国市町村観光課は同じく、市外局番はゼロ表現！「れい」が正しく、正しい表現にされては。	総務課	検討中です。
05.16	○法定外公共物（水路）との境界について	地域整備課	境界を確認をしました。
05.16	○一級河川住吉川と（普）小峠川の合流点に架かる農業用水の水管橋の橋台及び護岸改修について	地域整備課	丹波土木事務所と立会い、兵庫県において、護岸改修予算確保をして実施します。周囲に住居も無く予算確保が困難であるため、農業用用水の水管橋の橋台については、多面的機能支払交付金事業で実施可。
05.16	○柵鉄板の修繕	地域整備課	個人所有物により対応できません。
05.16	○自宅横の里道の石積について	地域整備課	修繕工事を地元自治会で行う場合、原材料費を市で負担します。
05.17	○県道の舗装修繕	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.17	○市道城下町線の植栽帯(松)について	地域整備課	倒木の恐れがないので現時点では市で伐採しません。地元合意があれば個人での伐採は可能です。
05.17	○篠山山南線 東岡屋地内マンホール蓋修繕依頼	下水道課	令和元年度中に修繕対応を予定しています。
05.20	○辺野古新地区建設の即時中止と普天間地区の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
05.20	○法定外水路の整備	地域整備課	緊急性がないため当課で整備できませんが、多面的制度をご案内します。
1027 05.20	○清瀧山 弘誓寺所有 市指定文化財「木造阿弥陀如来坐像」説明表示板の作成について（要望書）	文化財課	市内各地に所在する文化財の周知啓発のために、説明板の整備を進めています。市内の指定文化財は 215 件と数多くあるため、地域のご要望や既設説明板の老朽化度合などを勘案して、毎年 3 カ所程度新設及び改修を行っています。この度、ご要望いただきましたので、令和元年度予算で説明板の作成及び設置を行います。
1028 05.21	○要望書(市道黒石西道線陥没及び同箇所の用水路漏れによる修繕について)	下水道課	市道黒石西線の路面沈下部及び横断用水路について、令和元年度に修繕を実施します。
05.21	○個人敷地内ガードレールの撤去	地域整備課	個人で撤去いただき、市に返却をお願いします。
05.21	○篠山川の川代ダム下流の堆積土砂の浚渫工事を予定	地域整備課	特定通行車両の道路損傷、汚損行為にかかる協定書締結し、通行止めの際は、地元自治会へ連絡及び予告看板設置をお願いします。
05.21	○コミュニティプラント事業 古市地区 マンホールポンプへの架空線に私有地の木が接触し、伐採するための立会い依頼	下水道課	現地立会いにて伐採後の架空線を確認し、通常のポンプ運転等を確認しました。
05.22	○県道篠山山南線の大山下地内において、キツネの死骸がある。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.23	○市道南新町南線に 4 箇所の舗装の陥没がある。	地域整備課	道路補修をしました。
05.23	○災害時における停電復旧作業の連携について	地域整備課	災害時の連絡体制について、ホットラインによる連絡体制の構築します。
05.24	○法定外水路の護岸復旧について	地域整備課	河川修繕費にて対応予定です。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
05.27	○国道 372 号への竹支障	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.27	○里道路肩補修について	地域整備課	修繕工事を地元自治会で行う場合、原材料費を市で負担します。(道路パトロール員で植生土のう対応可)
05.28	○里道に隣接する水路の改修要望	地域整備課	改修についてこちらでは対応できませんが、原材料は支給できます。自治会内にて協議後、実施される際に連絡ください。
05.28	○小坂浄水場の排水について	上水道課	6 月 3 日に回答済です。
05.29	○国道 173 号道路側溝側壁の損傷により漏水	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.29	○(一)靱井川左岸側護岸崩壊	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
05.29	○黒石川のホタル等の生物減少は黒石浄水場の排水及び周辺住民の生活排水が原因ではないか。改善策を検討願いたい。	上水道課	ホタル等の生息状況の確認と排水の影響を調査し対応策を検討していきます。
1029 05.29	○汚泥搬出経路に関する要望書 沿道にある窯元、食品販売店及び飲食店の店主は、汚泥を運搬する車両が数時間にわたり頻繁に往来するため、精神的苦痛を感じているため、経路を変更していただきたい。	下水道課	立杭浄化センターの汚泥運搬は、県道下立杭柏原線、市道下立杭釜屋線、県道黒石三田線を経由し、今田町市原にあります西部浄化センターへ搬入しています。当該走行道路は、道路交通の安全面から 2 車線道路を選定し、運搬時間や距離の面でも効率的であることから経路として設定しています。代替ルートをご提案いただければ検討しますが、進路変更に関して他地域との合意形成が必要な折は、取りまとめ等につきましてご協力をお願いします。
05.29	○馬口池周回道路（市道小枕馬場脇線）にて、兼用護岸の一部浸食について現地確認対応の旨申し出あり	地域整備課	通行上の注意喚起として「路肩注意」ポールを設置しました。
05.30	○日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	撤廃を求める意見書の採択を求める。		
05.30	○市道に穴があり歩行者がつまずいたので補修されたい。その他舗装ひび割れあり。	地域整備課	穴は常温合材で補修しました。その他、舗装ひび割れは経過観察します。
05.31	○西紀地区防災行政無線を利用して、西紀南小学校の下校放送を行っているが、聞こえない地域に屋外スピーカーを新設して欲しい。	地域コミュニティ課	屋内スピーカーでの放送で周知できていることをご理解いただきますようお願いします。
05.31	○西紀地区防災行政無線の戸別受信機を創作館に設置して欲しい。	地域コミュニティ課	創作館に設置しますが、機器が受注生産の為10月頃に創作館指定管理者に貸与します。
B1016 05.31	○主人を亡くしてから半年経ちます。健在中に介護の認定をお願いしていて、私のいる時間に約束してお願いしましたが、仕事から帰るともう終わっており、病人一人を相手に調査されていました。主人が亡くなってから、「要介護1」の認定の知らせがありました。家族のいる中で調査してほしい。結果までの時間が長い。	長寿福祉課	原則、介護認定調査時にはご家族に立ち会っていただくことを徹底します。また、窓口の担当者が返事だけしてとどめるのではなく、組織として改善に取り組みます。
B1017 05.31	○小学生の通学路について、小学校から西の方から郵便局北側の道路は歩道がなく、危険である。最近はニュースにあるように特に気にかかる。中央線、城西線には歩道があるのに利用できないか	学事課	貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。通学路は各地区と協議のうえ、小学校が決定しております。ご意見は篠山小学校に伝達しまして、共有し対応したいと考えます。
06.03	○市道の補修（鉄板、舗装）	地域整備課	予算確保後に実施します。
06.03	○県道黒石三田線の道路改良工事に伴い用水路整備が行われたが、用水路が破損している。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
	○市道小枕旧県道線の道路側溝に蓋掛けをしたい	地域整備課	道路法第32条について説明しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
06.03			
06.04	○一級河川曾地川の護岸（左岸側）が一部崩壊している。復旧工事の予定を知りたい。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.04	○一級河川大山川（右岸）の積ブロック裏陥没について、補修、安全ロープの設置の実施について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.04	○大川瀬ダムの建設当時の課題について	地域整備課	平成３年に完成した大川瀬ダムの事業実施時の約束が離されていないため、近畿農政局主導で対応します。
1030 06.05	○洞光寺案内板の立替え要望書	商工観光課	検討中です。
06.05	○二級河川天神川の護岸が陥没しているが、復旧時期はいつか。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.05	○道路占用許可について	地域整備課	申請漏れ及び継続申請漏れについては、新規申請をお願いします。各許可申請をまとめるよう検討し依頼しました。
1031 06.06	○政策提案 山は死んでいるー森林行政の一大転換をー	森づくり課	[回答不要]
06.07	○こんにちは市長室 音羽谷川砂防ダム周辺の植樹補助について	地域整備課	原材料支給により対応。実施時に事前連絡依頼しました。
1032 06.10	○東条川堆積土砂撤去についての要望	地域整備課	一級河川東条川については、兵庫県が管理者となっていますので、県へ要望内容を引き継ぎます。
1033 06.10	○要望書（自治会内における倒壊倉庫について） 相手方の情報について個人情報の守秘義務で行政から開示してもらえず、自治会としての対応は困難であり、今後、天候による県道の交通障害や放火等々の悪影響も考えられま	地域整備課	平成 30 年 2 月に自治会長会から当該倉庫に関する情報提供があった後、所有者らに対して平成 30 年 5 月に適正に管理するよう要請、令和元年度 5 月には必要な措置をとるよう指導してきましたが、そのまま放置された状態が継続しています。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	す。案件が解決するまで、引き継ぎ対応していただきますようお願いいたします。		引き継ぎ、所有者らに対して、適正に管理するよう働きかけます。行政指導の内容は、自治会長と連絡を取りながら進めます。
06.10	○路肩盛土流出により通行に危険がある。	地域整備課	修繕工事を実施します。
06.10	○河川護岸の洗掘	地域整備課	対応できません。
06.10	○土砂災害警戒区域の砂防堰堤要望について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.12	○河川の浸食対策（山林）	地域整備課	対応できません。
06.12	○所有の不動産について、公共公益施設については、市へ寄附したいと考えている。	地域整備課	当該地番は、現況公衆用道路であり寄附可能ですが、現況モニュメント施設は寄附いただけません。
06.12	○水道料金コーナーの従業員から未納料金の件で高圧的で脅しとも取れる口調で叔母に電話連絡してきた。相続放棄をしているのに相続人の自分に連絡してこないで、叔母に連絡したことが納得いかない。公印のある文書で今後の対応や指導内容について回答してほしい。	経営企画課	申し訳ありません。今後の市の対応策や今回の対処について、文書でお示しします。
06.14	○通園センター前の水路蓋掛けについて	地域整備課	製品の蓋掛けを車道対応の製品に変更しません。
06.17	○市道城西線に設置されている鉄板が歪み跳ね上げ車両に損害を与える恐れがある。	地域整備課	修繕を実施します。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
06.17	○国道 176 号の植栽せん定	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.17	○市道への雑木繁茂	地域整備課	所有者及び地域で対応をお願いします。
06.17	○一級河川靱井川の法面浸食	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.17	○一級河川友瀧川の護岸浸食	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.17	○外測線の設置	地域整備課	道路維持で対応します。
06.17	○①音羽谷川 倒木処理要望②味間南バス停付近 植栽せん定要望③国道 176 号歩道部のマンホール周辺の修繕要望	地域整備課	①地域整備課 道路パトロール員対応しました。②丹波土木事務所へ連絡しました③上下水道課へ引き継ぎました。
06.17	○J R篠山口駅西側の国道 176 号歩道敷内のマンホール蓋周辺に段差発生による連絡	下水道課	現地調査により、上・下水道の仕切弁ボックス、マンホール蓋 4 箇所に段差を確認しました。道路管理者と協議の上、修繕します。
06.19	○電力自由化に伴い分社化	地域整備課	占用物件については、分社化に伴い権利譲渡します。
06.20	○八上上に家があり、水道料金が高いので安くならないか。現在神戸市にも家があり、神戸市の水道料金と比べ非常に高いので、その理由を知りたい。また、下水の接続費用はいくらかかるのか教えてもらいたい。	経営企画課	神戸市の料金と比べ当市が高い理由について説明しました。また、下水の接続費用は宅内業者の工事費用のみであるため、排水設備業者に確認していただくようお願いします。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
06.20	○二級河川 真南条川の護岸浸食、堤防上の倒木	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.20	○一級河川東条川の堆積土砂撤去	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.20	○平成 10 年に今田町木津で宅地分譲を実施したが、築造した開発道路を市へ寄附したい。	地域整備課	合併前の旧町時代の開発行為ですが、現在のまちづくり条例の基準を満たしているため、寄附を受け付けます。
1034 06.21	○通学路の危険箇所に関する要望	地域整備課	<p>ご要望の道は、篠山中学校移転開校時に通学路として、舗装並びに転落防止柵を設置しています。現況確認を行ったところ、部分的に竹林の繁茂や根による亀裂・陥没が見られます。また、隣接する県道の歩道未整備区間は、兵庫県が県道篠山京丹後線の歩道設置に向けて用地買収に取り組まれ、スムーズに進捗すれば、3 年以内に完了する予定と確認しています。</p> <p>そのことから、舗装の亀裂や陥没が箇所について、部分的ですが、舗装修繕と竹の繁茂が激しい箇所の伐採の予算を確保して早期に工事を行います。</p>
06.21	○市道小野原今田線の道路側溝からの水漏れ	地域整備課	修繕対応します。
B1018 06.21	○味間小学校へのエアコン設置を早急にしていただきたい。 子供たちの健康が大変心配です。休憩時水分をとらない子供たちも多く、教室は扇風機カバーがかけられて、稼働していませんでした。エアコンの設置、こまめな水分補給の呼びかけ、扇風機の稼働を、高温での屋外活動の検討をお願いします。	学事課	検討中です。
	○TPP について	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
06.24			
06.24	○市道大山旧国道線の道路陥没	地域整備課	修繕対応します。
06.24	○矢代池及び矢代川から用水を取水している分岐部分に土砂が流入する。矢代川からの土砂の流入の対策を検討してもらいたい。	地域整備課	現時点では土砂の堆積は見られません。矢代川からの土砂の流入を防ぐには河川法線を変更することが考えられますが、当該河川は県が管理する砂防河川であり、砂防法に基づく手続きが必要です。矢代池管理組合で取水方法について検討します。
1035 06.25	○火の見櫓の撤去・処分費用についての補助の要望 火災や災害等の放送は、防災無線で行われており、火の見櫓を使っておらず、今後も使用する可能性はありません。また、老朽化しており、震災等で倒壊の危険性が高いため、撤去・処分費用の補助を要望します。	市民安全課	ご要望の自治会内の火の見櫓の撤去について、現地調査を行い、経年による老朽化が進んでいると確認しました。令和２年度に予算を確保し、撤去するよう努めます。経費については、全額市で負担します。
06.26	○国道 176 号の騒音振動対応	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.26	○一級河川水無川の右岸側河床洗堀	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
06.26	○県道大沢新東吹線の街路樹が繁茂し、車両の出入りに支障になっている。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡済みです。
1036 06.27	○コンクリート蓋に伴う側溝の掃除方依頼について	地域整備課	検討中です。
06.27	○市道小多田線の照明が点灯していない	地域整備課	修繕手配しました。
06.27	○市道「二ノ坪小野新線」の道路修繕工事を 7 月中に施工計画しているための下水道施設 2 箇所の高さ調整依頼	下水道課	下水道課（占有者）による調整対応します。
	○市道の拡幅	地域整備課	対応できません。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
06.28			
1037 07.02	○災害防止用砂防ダム設置要望	地域整備課 森づくり課	当該要望箇所は、兵庫県が指定する土砂災害警戒区域内であり、兵庫県各担当課とも連携・調整を要することから、丹波県民局へ進達します。
07.02	○事故報告（市道篠山西紀線）	地域整備課	現場対応しました。
07.02	○市道池上杉旧県道線 兼用護岸の一部が崩れている	地域整備課	田松川頭首工落水後、工事予定です。
07.02	○内藤モータースに隣接する里道を通学する中学生が駐車場に入り新車やお客様から預かっている車を気付付けたら困る。篠山中学校で生徒指導してもらいたい。里道との境界にフェンスを設置してもらいたい。	地域整備課	教育委員会から学校長へ当該申出内容を報告し、生徒指導を実施します。
07.02	○舞鶴若狭自動車道 丹南篠山口ＩＣのリフレッシュ工事を実施します。夜間通行止めの予告看板を設置したい。	地域整備課	市道西岡屋立町線の歩道内に設置されている電柱に設置し、歩行者の通行に支障の無いように設置をお願いします。
1038 07.03	○大規模開発に対する意見書	地域計画課	[回答不要]
07.03	○お風呂に張ったお湯が茶色く濁っていた。発生原因を教えてください。お風呂に入ったが身体に影響がないか教えてください。	上水道課	ご自宅のお湯を確認したところ、水道管内の錆であり、お風呂に入っても身体に影響はありません。原因を特定するため、再発した場合は早期に連絡をお願いします。
07.05	○県営住宅郡家テラス団地について、用途廃止し、資産の売却を検討している。団地内に設置されている市道についてどのように取り扱うかを検討したい。	地域整備課	県営住宅郡家テラス団地内に市道東岡屋北４号線、５号線があります。兵庫県住宅供給公社の資産の売却計画が定まった時点で市道の全部廃止又は一部廃止について、議会上程が必要です。道路内に埋設されている上下水道管の撤去の可否についても検討が必要です。
07.08	○県道長安寺西岡屋線の長安寺から西木之部にかかって雑草が繁茂し、通学生が車道に飛び出してくる。非常に危険で	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	ある。		
07.08	○フォレストアドベンチャーの前に登山関連の東屋がある。 そこに AED を設置する予定はないのか。設置してほしい。	消防本部	市で確認したところ、東屋は市・県の所有ではなかったため、要望として市へ伝えます。
07.09	○一級河川篠山川 上宿、日置地内 堆積土砂撤去の申し出 (浚渫計画の確認)について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
07.09	○側溝蓋補修	地域整備課	応急修繕をパトロールで実施しました。
B1019 07.12	○岡本病院の前のバス停に長いすががありましたらうれしい です。雨よけの屋根をつけていただきたいです。高齢の方が 多いのでありがたいと思います。	創造都市課	現状、岡本病院前のバス停は、駅方面、営業所方面いずれも長椅子は設置されていますが、雨よけはなく、ご不便をおかけしております。 バス待合所の環境整備は、運行事業者等で行っていただいておりますが、市としても公共交通の利用促進・維持確保は重要な課題であると認識しており、改善をお願いするなど、関係者と協力しながら利用環境の充実に向けて努めます。ご要望のバス停について、駅方面のバス停については、岡本病院敷地に設置されているため、病院、運行事業者にご意見を伝えさせていただきます。営業所方面のバス停については、残念ながら設置スペースがないことが大きな課題であり、県道管理者の協力も必要になってきますことをご理解願います。
B1020 07.12	庁舎内のルックスを必要以上に減灯されているように思います。特に 1F の戸籍窓口の蛍光灯は中程が黒ずんでいて耐用年数がきており、用をなしていないように思われます。無駄をはぶくことはいいことです。が、そこで働く職員と庁舎を訪れる来庁者のためにももう少しルックスを上げていただけませんか。最近白内障と網膜剥離の手術をしたもので余計に	管財契約課	ご指摘ありがとうございます。本庁舎の事務所内の電灯は、平成 24 年度に LED 蛍光灯へ取り替えており、業務に支障のない範囲で最小限の本数を設置しています。設置から 6 年が経過し、ご指摘のように一部点灯していない箇所がある蛍光灯もありますので、事務に必要な照度が確保できているか再点検し、不具合のある蛍光灯を交換し、照度の確保に努めます。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	思います。		
B1021 07.12	○ホテルの建設にあたってのツクル会のフォーラム、また事業説明会に出席した丹波篠山市の一市民です。事業者の設計図は土地の限度いっぱい建物を見て、駐車場はとりあえず線を引いて駐車台数を確保していますと見せかけているだけのものでした。とりあえず建物を建ててしまえば、後は周辺の土地は個別に買収して広げていけばと考えているのではないかと。また、実際に立町通りに立ってみると、見上げるように大きな建物になります。今は家並みがあって遠くに山も見えて空が広がりなかなか丹波篠山の町の雰囲気をつくっています。大きなホテルは街中に建ててはいけない！と強く思います。	地域計画課	滞在型観光のため、ホテルが必要だという意見は多くあります。だからと言ってどんなホテルでも良いというものではありません。現在更に配慮を尽くしたホテルになるよう求めているところです。それによって判断をしたいと考えています。
B1022 07.12	○おかげさまで元気を取り戻すことができいております。私自身を送り届けてくださったことにより、大きな勇気と慈愛をちょうだいし、「夫のため」（病により今は亡き）に無我夢中で実働してよかったと考えております。	長寿福祉課	[回答不要]
1039 07.16	○道路の改修に関する要請について	地域整備課	[回答不要]
07.17	○令和元年 10 月発注予定の河原町地内 無電柱化事業舗装本復旧工事に伴う下水道施設 3 箇所の高さ調整依頼	下水道課	施工に併せて調整対応します。
07.18	○主要地方道「篠山三和線」の轍発生による占用管理者による現地確認・調査依頼	下水道課	上・下水道埋設（占用）工事における影響ではなく、経年劣化によるものと判断できるとの回答しました。
07.18	○藤之木地内の市道「藤之木北線」における下水道マンホール	下水道課	常温合材による沈下部分の補修対応しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	ル蓋周辺のアスファルト路面沈下による現地確認依頼。		
B1023 07.19	○西紀プールへ 1 の送迎バスはなんとかならないでしょうか。暑い中クーラーもきかなくて、窓も開かないようになっていきます。バスの中はボロボロで座席はビニールテープをはり、その糊がズボンについて困るのです。もういいかげんに買い替えてください。運手さんも気の毒です。シャワーは 5 カ所しかないのに壊れたらいつまでもそのまま。化粧前の電気は一部しかついていません。市は関係がないと言われるのですか。	社会教育課	西紀運動公園の送迎バスについては、現在（7/25 現在）修理中で、その間はレンタカーによる代替え輸送を行っております。しかしながら、ご指摘のとおり当該バスについては、老朽化しているため、今年度中に入れ替えます。シャワー及び電灯について、指定管理者に確認したところ、ご指摘のような不備はございませんでした。 管理者として、施設を快適にご利用いただけるよう毎日の点検を実施してまいります。
B1024 07.19	○今田グラウンド横のテニスコート、もう少しきれいになりませんか。フェンスとか緑のあみ？とか、コート内の土とかも。	地域コミュニティ課	コートの雑草対策について、8 月 7 日、今田グラウンドとともに除草剤を散布しました。今後は今田グラウンドの改修工事においてテニスコートと接するフェンス、ネット及びテニスコートの土の補充について整備を予定しています。
B1025 07.19	○新しくホテルの建設を提案されていますが、今一度「ささやま荘」の再建を考えられてはどうですか。せっかくいい施設があるのにもったいないです。	商工観光課	ささやま荘は、新たな運営者の公募も含めて、再開する方向で検討を進めています。
07.22	○一級河川篠山川 桜の枝伐採について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
1040 07.23	○2019 年度社会保障施策等の要望書とご回答のお願い 1 社会保障制度改革推進法など一連の制度改革について 社会保障制度改革推進法、社会保障制度改革国民会議報告書、および社会保障制度改革推進プログラム法は、社会保障の基本を「自助」「自立」とし、「家族相互及び国民相互の	長寿福祉課 社会福祉課 医療保険課 健康課 学事課	1 急速な少子高齢化といった人口構成の大きな変化等により、給付や負担を巡り世代間・世代内の公平・平等性、社会的なニーズに応じたサービスの充実・強化の必要性が出てきました。社会保障では、全ての世代を給付やサービスの対象とし、全ての世代が年齢ではなく負担能力に応

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>助け合いの仕組みを通じてその実現を支援」すると明記し、国の責任を曖昧にしています。これは、「社会保障は国が責任を持つ」という憲法第 25 条 2 項「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなくてはならない」に違反し、社会保障変質・解体法を意味します。貴自治体から廃止あるいは、見直しを国に求めてください。</p> <p>2 国民健康保険について</p> <p>①国民健康保険法第 1 条「この法律は、国民健康保険の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与すること」を「国保のしおり」等の加入者向け冊子に明記し、その理念を順守した国保運営をすること。</p> <p>②無理なく払える保険料に引き下げるため、国庫負担金・県費補助の増額を求めるとともに、一般会計からの繰入金（法定外）を維持、増額すること。基金の繰り越しがある場合は、活用すること。一なお、条例減免など独自の保険料軽減策は、一般会計からの繰り入れを財源とし、国保加入者の保険料に転嫁しないこと。</p> <p>③応能割り保険料について、低所得者・多子・母子・障害者世帯への条例減免を拡充すること。応益割り保険料のうち、子どもの均等割を軽減、免除すること。保険料負担後の所得が、生活保護基準額以下となる場合は、介護保険料を軽減・免除すること。</p> <p>④国保法第 44 条の一部負担金減免の対象要件を拡充し、</p>	こども未来課 創造都市課	<p>じて負担し、支え合う仕組みづくりを行い、持続可能な制度となるように検討されています。各分野において法案の検討等が行われ策定されようとしておりますので、国に対して廃止・見直しを求めることはできません。</p> <p>2 ① 国民健康保険法第 1 条の国保制度の理念を遵守し、国民健康保険運営を行っています。また、国民健康保険法第 1 条を「国保のしおり」に明記することについては、ページ数も限られていることから、今後、検討します。</p> <p>② 無理なく払える保険料に引き下げるため、国庫負担金・県費補助の増額を求めるとともに、一般会計からの繰入金（法定外）を維持、増額すること。基金の繰り越しがある場合は、活用すること。一なお、条例減免など独自の保険料軽減策は、一般会計からの繰り入れを財源とし、国保加入者の保険料に転嫁しないこと。</p> <p>③ 応能割・応益割は 50 : 50 と決まっており、現在行っている条例減免については、多子・母子・障害者などの世帯に拡充の予定はありません。国民健康保険は、世帯として軽減判定を行いますので、子どもの均等割を免除・軽減する予定はありません。また、介護保険料の軽減、減免については、制度が違うものであり考えておりません。</p> <p>④国保法第 44 条の一部負担金免除については、国の定めたところに</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>手続きを簡素化し、病気・ケガが治るまで適用するなど、実際に使える制度とすること。ホームページや広報で周知するとともに、ポスター掲示やチラシを作成し医療機関や住民に周知すること。</p> <p>⑤保険証の窓口留置きや、短期証、資格証明書を発行せず、すべての加入者に正規の保険証を交付すること。18歳までの子どもに対しては正規の保険証を迅速に届け、無保険状態をつくらないこと。滞納があっても「病気やけが」など「特別な事情」と判明すれば、保険証を即時発行すること。</p> <p>⑥財産調査・差押さえについては法令を順守し、面談は懇切丁寧に行うこと。滞納処分によって生活困窮に陥ることがないようにすること。地方税法 15 条・国税徴収法 153 条にもとづき、無財産・生活困窮状態の場合はただちに滞納処分を停止すること。鳥取県児童手当差押事件（平成 25 年 11 月の広島高裁松江支部）判決の趣旨をふまえ、児童手当などの差押禁止財産が預貯金口座に入っ</p>		<p>より実施しています。ホームページには掲載しています。</p> <p>⑤保険証の窓口留置きはありません。国民健康保険税の負担の公平性を考えると、短期証・資格証の発行は必要と考えます。</p> <p>資格証明書の発行については、納税相談の来庁を促し、特別事情に関する届出書の提出依頼及び弁明の機会を付与しても何ら連絡のない者に対して、発行しています。また、「特別な事情」が判明した場合には、資格証明書の適用除外及び保険給付差止め解除を行い、国民健康保険被保険者証明の発行を行っています。</p> <p>短期保険証の窓口留置は、ないと考えています。納税相談来庁期間を過ぎれば、保険証は簡易書留で全世帯に郵送し、その後の返戻分については医療保険課で保管して取りに来られるようハガキを郵送しています。高校生世代までの子どもについては、国保法により、6 カ月証を該当者全てに簡易書留で郵送していますので無保険状態はありません。</p> <p>⑥財産の調査・差押えについては法令を遵守して行い、生活困窮に陥らせることのないよう十分配慮のうえ実施しています。また、法令、特別法で禁止されている差押禁止財産については、差押えはしていません。納税相談を行い、納付計画を作成し、分納誓約により緩和措置を行っています。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>た場合でも、差押禁止財産については差し押さえないこと。納税緩和措置の適用を認めること。</p> <p>⑦すべての福祉医療助成に対するペナルティーについては国にやめるよう強く要請するとともに、ペナルティー分については一般会計繰入で補填すること。</p> <p>⑧出産手当、傷病手当給付を国に要望すること。</p> <p>⑨国民健康保険運営協議会は住民代表の公募枠を設け、会議を公開、議事録を作成のうえホームページで公開すること。傍聴定員を少人数に限定しないこと。</p> <p>⑩地域の医療需要を無視した入院ベッドの削減・再編をすすめる「地域医療構想」計画、「公立病院改革、統合再編」を行わず、地域医療計画は住民の公開と参加のもとで慎重に行うこと。</p> <p>3 高齢者医療、健康診断など高齢者施策について</p> <p>①後期高齢者医療制度の廃止を国に求めること。保険料を引き下げること。</p>		<p>⑦未就学児へのペナルティーは、平成 30 年度から廃止されました。引き続き、国には福祉医療助成に対するペナルティーをやめるように要望します。</p> <p>⑧出産手当・傷病手当は、どちらも会社等を休み、事業主から報酬が受けられないときに支給されるものです。支給の基準となる標準報酬日額は、退職後の国保被保険者や自営業者である被保険者の場合、明確でなく、また手当金を支給するとなると国保税を値上げせざるを得なくなり、被保険者の負担が増すことから実施は困難だと考えます。</p> <p>⑨協議会委員の内、被保険者代表は公募しています。また、会議を公開し、議事録はホームページに掲載しています。傍聴定員は現在の 5 名で適正と考えており、定員を増やすことは、考えていません。</p> <p>⑩丹波圏域で考えますと、本年 7 月に県立柏原病院と柏原赤十字病院の統合により、丹波地域の中核病院として丹波医療センターが開院しました。また、丹波医療センターは救急拠点病院として、脳卒中や心筋梗塞等の重症救急患者への対応や受け入れ体制を整備されています。今後も、丹波圏域内での病院間連携をより一層強化し、地域住民が安心して医療が受けられる体制づくりに取り組みます。</p> <p>3①高齢者医療制度については、社会保障制度改革推進法において、社会保障制度改革国民会議における審議の結果等を踏まえて対応すると定められていることから新たに廃止を国へ求めることは考えていません。保険料については、兵庫県後期高齢者医療広域連合での決定事項であり、独自に引下げることには考えていません。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>②後期高齢者医療の保険料軽減の特例措置を維持し、恒久的制度とするよう要望すること。保険料の独自減免を設けるとともに、短期保険証・資格証明書の発行をしないこと。</p> <p>③保険料の滞納を理由とした差し押さえ、医療給付の差し止めはしないこと。</p> <p>④患者の一部負担金について、前期高齢者は1割に戻し、後期高齢者医療は無料とすること。</p> <p>⑤特定健診は国基準に上乘せして以前の一般検診並みとし、糖尿病、脳や心臓の血管障害等の生活習慣病、心電図、各種ガン及び認知症検診とあわせて結核も加えること。費用は年1回無料とし、日曜健診や施設への出張検診など受診しやすい制度とすること。委託医療機関の事務負担を軽減すること。</p>		<p>②当市は行財政改革「篠山再生計画」を行なっている時期にあり、現行制度においても災害、失業などの減免措置は設けられており、低所得者に最大8.5割の軽減が既に実施されていることから、さらなる独自減免は考えていません。資格者証・短期証については、兵庫県後期高齢者医療広域連合の示す交付基準に沿って交付していますが、現在、資格者証の交付は当市ではありません。資格者証・短期証の発行は、保険料納付の公平性、納付相談を行う機会を設けるという点からも有効な手段と考えています。</p> <p>③ 保険料の納付相談等にも応じられない場合等にあっては、やむを得ない措置と考えています。</p> <p>④一部負担金は、国により定められており、変更することは考えていません。</p> <p>⑤当市の特定健診の検査内容は、従来、国基準の検査項目に、「ヘモグロビンA1c」「糸球体濾過量（eGFR）」を追加実施しています。詳細検査の「心電図」「眼底検査」は、国基準を大幅に緩めた対象基準にしていますが、昨年度から詳細な健診の項目の判断基準が緩くなったことで、65歳以上の医療機関健診でも、より多くの方に受診していただけるようになっています。また、昨年度から貧血検査を全員に実施しています。健診費用は、国民健康保険加入者、70歳以上、生活保護受給者は無料です。健診日程については、集団検診のセンター健診では、曜日設定の配慮を行っており、12回の健診日のうち、土日の休日開催を2日設定しています。また、マンモグラフィサンデー（乳がん休日検診）を10月に実施する予定です。3月には出張健診として6圏域での巡回健診を行っています。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>⑥人間ドック助成未実施自治体はただちに制度化すること。実施している自治体は脳ドックとあわせて半額以上助成とすること。</p> <p>⑦歯科検診・歯周疾患健診未実施の市町はすみやかに実施すること。保険でよりよい歯科医療が受けられるよう歯科診療報酬の改善を国に要望すること。</p>		<p>がん検診は、丹南健康福祉センターで肺がん検診、胃がん検診、胃がんリスク検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、マンモグラフィ検診、骨粗鬆症健診を、また子宮頸がん、乳がん検診は女性の体調に合わせて検診を受けていただけるよう医療機関委託による検診を実施しています。</p> <p>平成 24 年度から実施している「胃がんリスク検診」は、無料クーポン券を節目年齢の 20 歳、25 歳、30 歳、35 歳、40 歳の方に発行して受診勧奨を行っており、中学生ピロリ菌健診と合わせてより積極的な胃がん予防を目指しています。</p> <p>結核検診は、毎年地区巡回検診を行っています。今年度は 15 日間 178 会場を予定しています。(検診料は 65 歳以上の方は無料)</p> <p>認知症予防検診は、令和元年度～2 年度の 2 年間で 65 歳以上の方全員（介護保険認定者を除く）を対象に「いきいきシルバー健診」を行い、認知機能を含めた問診による介護予防健診を実施します。検診結果でのハイリスク者を中心に訪問指導を行ったり、健診結果を分析したりしながら、介護予防、認知症予防に力を入れていきます。なお、前回は平成 25～26 年度に実施しています。</p> <p>⑥人間ドック及び脳ドックの助成については、既に実施しています。滞納のない方で年 1 回助成しています。申請により人間ドック及び脳ドックの受診に要する費用（税別）の 2 分の 1 以内の額又は 25,000 円のいずれか低い額を助成しています。</p> <p>⑦当市では歯科保健事業の充実を図るため、歯周疾患検診では、従来、妊婦及びその夫、節目年齢の 40、50、60、70、80、85 歳を対象に、歯科医療機関委託による無料検診を実施しています。今年度より、歯</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>⑧65 歳以上の高齢者の肺炎球菌ワクチン接種の年齢指定を柔軟にし、インフルエンザワクチンは無料とすること。</p> <p>⑨ 年金制度について「マクロ経済スライド」を廃止し、「年金カット法」は実施しないこと、年金を毎月支給に変更すること、最低保障年金制度を創設することを、国に要望すること。</p> <p>4 介護保険施策について</p> <p>①介護保険は、保険料は上がり続け、利用を抑制することで制度を継続しています。高齢化が進む日本において、社会保障として介護を支えるには、利用者が増え、サービ</p>		<p>周疾患検診の未受診者対策事業も行います。また、特定健診時に歯科医師、歯科衛生士による歯科相談を実施しています。</p> <p>更なる歯科保健施策の充実を図るため、毎年6月に、歯科医師会や歯科衛生士会他関係機関が参集し「歯科保健連絡会」を開催して協議を行っています。また昨年度から、糖尿病性腎症重症化予防事業の検討会に歯科医師が加わり、多職種連携により検討を重ねています。今年度からは、市として市民によいよいサービスを提供するため、50 歳の方を対象に歯の無料クリーニング券を発行しています。</p> <p>⑧ 腎臓もしくは呼吸器などの障害のある方を市の行政措置予防接種として実施しています。高齢者の肺炎球菌事業は始まって5年が経過し、経過措置が終了しましたが、今年度から再度5年間、延長されることになっており、市としても、国の制度に準じて対応していきます。高齢者のインフルエンザ予防接種は、平成27年度にワクチン単価が1人あたり約500円上がりましたが、上がった費用分は市が負担し、接種費用は昨年と同様の1,000円に据え置いています。この接種費用は阪神間の自治体より安くなっています。</p> <p>⑨年金制度については、国により実施されている制度ですので、国への要望は考えていません。</p> <p>4①特にありません。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>スが充実すると保険料が増える介護保険制度は、問題があります。所得格差の是正や、税金の使い方を変えない限り解決しません。貴自治体に置かれましても高齢者の生活を守るのに困難が生じているのではないのでしょうか。貴自治体が充実した介護サービスをするために、国に介護保険制度の改善を求めている内容がありましたらお聞かせください。</p> <p>②介護保険料は毎年上がり続けており、多くの国民負担と重なり、高齢者の生活に大きな影響を及ぼしています。介護給付費準備基金の取り崩しや、兵庫県介護保険財政安定化基金の活用、一般会計からの繰り入れで介護保険料を引き下げること。国庫負担率を引き上げるよう国に求めること。高所得者にたいする応能負担を強化し、非課税世帯・低所得者の介護保険料を大幅に軽減・免除すること。</p> <p>③介護サービス利用者の負担を軽減するため、低所得者に対し利用料が軽減・免除となるよう、自治体独自の利用料減免制度をつくること。</p> <p>④一定回数以上の生活援助ケアプランの届出は、回数制限をする趣旨ではないことを明確に通知し、ケアマネジャーによるケアプラン抑制をさせないように啓発すること。</p> <p>⑤保険者機能強化推進交付金は、財政的インセンティブ獲得を重視しすぎ、利用者が希望する専門職の介護サービ</p>		<p>②介護給付費準備基金、介護保険財政安定化基金については、必要に応じて、取崩し、借入れを行います。第8期の介護保険料に影響します。財源構成が決まっているため、一般会計からの繰入れを行うこともできかねます。高所得者に対する負担を厚くしていますが、超高齢化を迎え、介護サービスの増加が見込まれ、当市は独自に軽減措置を行える財源がなく、今後、介護保険制度の維持継続のためには、非課税世帯・低所得者の介護保険料の軽減・免除は、国の制度に従っています。</p> <p>③現在、国の制度で講じており、令和元年度からは低所得者軽減強化がされています。当市は独自に軽減措置を行える財源がない状況です。</p> <p>④ケアマネジャーに対して、生活援助の届出が回数制限をする趣旨でないことを通知しています。</p> <p>⑤高齢者が望む暮らしを実現するためには、介護保険サービスのみではなく、様々な社会資源を活用することは大切です。「保険者機能強</p>

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>スを抑制される可能性があります。「自立」とは、高齢者が必要な介護を利用して生活を送ることであり、介護保険サービスを利用させないケアマネジメントの統制の仕組みを「交付金」獲得の施策の中に作らないこと。</p> <p>⑥地域ケア会議は、利用者と家族の参加を認め住民参画型で開催し、利用者の介護ニーズを実現させるものとする。こと。「専門家の指導」等と称して介護抑制となるケアプランチェック、修正をしないこと。</p> <p>⑦総合事業の「現行相当」サービスを維持し、2017年度時点の単価を保障すること。「出来高制」等による自治体独自の単価切り下げ、減算を行わないこと。</p> <p>⑧総合事業の「緩和型サービス」は、介護福祉士以外の担い手が確保できていない状況で実施しないこと。介護有資格者に、従来の要支援事業より低い単価でサービス提供させることの無いようにすること。</p> <p>⑨ 地域包括支援センターの役割は、地域に住み続けられる介護、福祉を保つため重要となっています。税・医療・生活保護などの他課との緊密な連携が取れるよう、自治体直営事業所を確保する、体制を充実させるなど質を保つ保障をすること。</p> <p>⑩自治体の業務として、在宅高齢者が十分な介護サービス利用が出来ているかを、人権保障の観点から点検する機能を付与すること。</p> <p>⑪「介護保険の暫定利用」について、認定に誤差が出ること</p>		<p>化推進交付金」が必要な介護サービスを利用させないケアマネジメントの等性の仕組みであるとは考えていません。</p> <p>⑥地域ケア会議は、利用者と家族の参加を認め住民参画型で開催し、利用者の介護ニーズを実現させるために開催するものであり、介護サービスの利用抑制を目的に開催していません。</p> <p>⑦総合事業の現行相当サービス、緩和サービスにおいても、担架を切り下げることなく、国が示す基準額の単価を維持しています。</p> <p>⑧総合事業の「緩和型サービス」は、介護福祉士以外の担い手が確保できていない状況であるため、これまでどおり、介護有資格者にサービス提供を担ってもらっています。そのため、緩和型サービスにおいても、現行相当サービスと同様の単価としています。</p> <p>⑨現在、2カ所の地域包括支援センターを設置し、その運営を社会福祉協議会に委託しています。市長寿福祉課では、実質的に基幹型センターの役割を担い両センターの後方支援を行っています。また、毎月の連絡会を始め、トータルサポート連絡会等により、各種窓口職員との連携強化を行うことにより一定の質を確保しています。</p> <p>⑩ケアマネジャーへの研修等により、ケアマネジメントの質を上げたり、個々のケアプランの内容を確認したりしながら必要なサービスの提供がなされているかを確認しています。</p> <p>⑪「介護保険の暫定利用」について、当初よりケアマネジャーに説明を</p>

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>を想定して自己負担が生じないケアプランの工夫など、自治体からケアマネジャーに具体的な説明と指導をすること。</p> <p>⑫入所を希望する要介護者が安心して入所できるよう特別養護老人ホームを増設し待機者をなくすこと。</p> <p>⑬介護従事者の処遇を維持・改善し、事業者の経営を安定させるため、自治体独自の「処遇改善助成金」などを制度化し、すべての職員に賃金として支払われるよう措置すること。国には国庫負担方式による処遇改善制度を求めること。</p> <p>⑭障害者の介護保険判定にあたっては実態に即した介護度とすること。障害や症状が悪化しているにもかかわらず「軽度」に認定されるなど、利用者の実態とかけ離れた要介護認定を改善するため実態調査を行い、改善措置を講じること。</p> <p>⑮介護認定者に対する「障害者控除」認定については、認定のための基準を明確にし、市民や介護支援事業所などにも周知し、担当者が住民に対して正しくアドバイスできるように徹底すること。</p> <p>⑯65 歳以上の手帳所持者及び特定疾患の 40～64 歳の手帳所持者が介護保険第 1 号被保険者となった障害者に対し、一律に介護保険サービスを優先することなく厚生労働省通知(平成 27 年 2 月 18 日付)、浅田訴訟判決をふま</p>		<p>しています。</p> <p>⑫入所待機者の実態把握、介護給付費、介護保険料などを鑑み、介護保険事業全体の中で施設の増設等については検討していきます。</p> <p>⑬国の制度改正で、介護従事者の処遇改善につながっていると考えます。当市においては、介護サービス事業者と連携し、人材確保や定着に向けた取り組みを検討しています。</p> <p>⑭実態調査については現在、行う予定はありませんが、ケアマネジャーや相談支援専門員からの情報提供や意見聴取を行うなど、実態把握に努めています。介護認定にあたっては、適正かつ公平な認定となるようにしています。</p> <p>⑮所得税、地方税法上の障害者控除取扱要綱を制定し、障害の認定区分に応じて、認定調査票に基づく障害者控除認定基準の中で、「障害者控除」認定のための基準を明確にして認定しています。また、税担当部署と連携し、税特集号（各戸配布）において、市民に対する制度の周知を行っています。</p> <p>⑯介護保険サービスにないサービスについては、障害者総合支援法のサービスが利用できるようになっており、本人及び家族のニーズを踏まえながら、担当のケアマネジャーがこれまで担当してきた相談支援専門員と連携しながらケアプラン作成を行っています。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>え、本人のニーズや状況を踏まえ柔軟な支給決定を行なうこと。</p> <p>⑰64 歳までの障害者サービス利用時と同様に住民税非課税世帯には利用料を無料とすること。介護保険課と障害福祉課の連携、包括支援センター、ケアマネジャー等介護関係者への障害知識・理解の周知・連携を抜本的に強化すること。</p> <p>⑱障害者には、障害に対応する施策が利用できることをケアマネジャーに周知すること。</p> <p>⑲「介護保険利用優先」を規定する障害者総合支援法第7条廃止を国に要望すること。</p> <p>5 生活保護について</p> <p>①生活保護基準は、食料費、光熱費等の高騰を考慮して、引き上げること。当面、2013 年 7 月以前の保護基準に戻すこと。復活した母子加算の見直しや新たな基準引き下げなどの改悪は行わないこと。</p> <p>②口頭による申請ができることを明らかにし、口頭申請を例外とするのではなく、従来通り「本人の申し出による」口頭申請を受け付けること。同時に申請時に要否判定に必要な資料の提出の強要をしないことを徹底すること。</p> <p>③各市町で作成している「生活保護のしおり」には、生活</p>		<p>⑰平成 30 年 4 月から、65 歳になる以前の 5 年間で介護保険に相当する障害福祉サービスの支給決定を受けていた非課税世帯に限って、障害福祉サービスと介護保険の自己負担の差額を償還払いで軽減する改正障害者総合支援法が施行されており、当市でも、対象となる利用者には該当しています。また、制度の周知については、介護支援専門員や相談支援専門員に対して合同研修を開催したりしながら連携と啓発を行っています。</p> <p>⑱介護支援専門員と相談支援専門員が同席するような場を設け、制度やサービス内容の周知と理解ができるようにしています。</p> <p>⑲当市においてはこれまでから本人のニーズや状況を踏まえた柔軟な支給決定を行っており、現時点において国に要望する必要性がないと考えます。</p> <p>5①生活保護基準は、法令等を遵守し適正に実施します。</p> <p>②必要に応じて口頭による申請も受け付けています。申請時の要否判定に必要な書類提出の強要はしていません。</p> <p>③「生活保護のしおり」は、生活保護の内容を簡潔に説明し、わかりや</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>保護法第1条を明記し、かつ制度をわかりやすく説明したものに改善して、すべての福祉事務所がいつでも住民の目に触れるように場所を早急に設置すること。「しおり」に「申請用紙」を添付すること。</p> <p>④通院や求職活動などに伴う交通費は「特別な事情が生じた場合は、最小限の費用」を支給とありますが、通院移送費は、前提条件無しに通院にかかった実費を支給すること。求職活動の移送費、入院連絡移送費は無条件に支給すること。生活保護のあらましにも明記すること、被保護世帯に懇切丁寧に説明し手続きを簡素化すること。</p> <p>⑤自動車の処分の強要による申請拒否や保護打ち切りを中止し、自動車の使用・保有を認めること。障害者の通勤・日常生活での自動車の利用はもとより、保有の適用を生活に自動車が必要の場合まで拡大し、利用制限をしないこと。</p> <p>⑥通院が月15回以上の患者へのしめつけ、入院患者への6ヶ月以内の強制退院など、被（要）保護者の実態を無視した指導・指示は行わないこと。</p> <p>⑦医療でのジェネリック（後発医薬品）使用の強要はしないこと。医師を選ぶ権利を保障すること。</p> <p>⑧「標準数」に基づくケースワーカーは福祉専門職の正規職員で、有資格、経験や熟練を重視した配置とすること。ケースワーカーの研修を重視し法令順守すること。警察官OB配置を廃止し、正規の職員による日常的な生活支</p>		<p>すぐ作成しています。保護相談時や保護開始時には「しおり」を用いて説明しています。また制度改正等に併せて改善を図り、いつでも市民の目に触れるよう常時カウンター等に置いています。「しおり」に申請用紙は添付していません。</p> <p>④通院や求職活動などに伴う交通費は、法令等に基づき適正に支給しています。保護のしおりに明記しています。</p> <p>⑤自動車処分の強要による申請拒否や保護の打ち切りはしていません。法令等に基づき、適正な自動車の保有を認めています。</p> <p>⑥通院が月15回以上の患者へのしめつけや入院患者への6ヶ月以内の強制退院などの指導・指示は行っていません。</p> <p>⑦後発医薬品使用の強要はしていません。また、福祉事務所が被保護者の医師を指定することはしていません。</p> <p>⑧「標準数」に基づくケースワーカーは、査察指導員1名及び現業員2名の標準数を配置しています（いずれも正規職員）。また、ケースワーカー研修等に参加し資質向上に努めています。警察官OBの配置は行っていません。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>援や自立に向けた援助を行うこと。</p> <p>⑨保護費の支給日は窓口、振込とも「毎月１日」とし、支給日が土曜日や休日の場合は前日支給とすること。</p> <p>⑩猛暑による被害をださないようにエアコンを一時扶助で支給すること。</p> <p>⑪生活福祉資金を利用し、洗濯機、冷蔵庫、冷暖房器具など日常生活上必要なものを購入したいとき、返還金は年金や給与などの収入から控除することを認めること。</p> <p>⑫保護の実施要領が定めた「収入として認定しないものの取扱い」の周知を被保護者世帯とケースワーカーに徹底すること。恵与金や災害等の補償金等の自立更生計画は本人の実態と希望を最大限に尊重すること。</p> <p>⑬福祉事務所による保護費の過少支給について、遡及期間を限定せず過払いと同様に消滅時効にかからない範囲で遡及して追加支給すること。</p> <p>⑭「保護開始決定通知書・保護変更決定通知書」は、被保護世帯が十分理解し納得できるように改善すること。</p> <p>⑮加齢性難聴者の補聴器購入助成制度を創設すること。また、国・県に対して意見書を上げること。</p> <p>⑯各福祉事務所は、警察など捜査当局からの生活保護利用者の個人情報の紹介に際して、「情報を提供している」と</p>		<p>⑨保護費の支給日は毎月５日としており、支給日が土曜日や休日の場合は前日支給としています。</p> <p>⑩猛暑による被害をださないようにエアコンは、法令等に基づき適正に一時扶助で支給しています。</p> <p>⑪生活福祉資金を収入としないことはできますが、返還金分を他の収入から控除して収入認定額を減らすことは現状では認めていません。</p> <p>⑫保護の実施要領が定めた「収入として認定しないものの取扱い」は周知・徹底しており、法令等に基づき適正に保護を実施することに努めています。</p> <p>⑬福祉事務所による保護費の過少支給があった場合は、法令等に基づき遡及して追加支給を行います。</p> <p>⑭「保護開始決定通知書・保護変更決定通知書」は必要事項の記載を満たしている様式を使用しており、開始や変更の理由について、できる限り理解しやすい記載に努めています。</p> <p>⑮生活保護制度に関連した購入助成制度を創設する予定はありません。制度改正等に対する意見書については、必要に応じて阪神９市福祉事務所長会等で協議のうえ実施します。</p> <p>⑯警察などの捜査当局への情報提供について、理由なく情報は提供していません。捜査等の適正かつ迅速な対応などのために必要があると</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>報道されている。個人情報の提供は保護手帳でも慎重さを求めている、生活保護利用者のプライバシーを守り、自立に向けた障害にならないよう厳密に対処すること。</p> <p>6、子育て支援・一人親家庭支援・子どもの貧困解決にむけて</p> <p>①子どもの医療費助成制度を外来・入院とも中学卒業まで、現物給付で所得制限なし、一部負担金は無料とすること。母子家庭医療費助成制度の所得制限をなくし、一部負担金は無料とすること。</p> <p>②すべての自市町が実施している子どもの医療費助成制度は本来国が行うべきものです。それにもかかわらず同事業を実施している市町に対し、ペナルティーとしての減額措置は他の福祉医療助成制度を含め直ちに廃止するよう国に要望すること。</p> <p>③児童扶養手当を第2子以降も同額とするために差額を補助すること。</p> <p>④経済的理由で妊婦健診を受けられないことがないよう、全国平均(14回、11万円)を上回る補助をすること。未受診防止の対策をすすめること。</p>		<p>判断できる場合に限り情報を提供しています。</p> <p>6①平成26年7月から中学3年生までの子どもの医療費を、通院・入院とも無料化しました。更に、平成28年7月からは、乳幼児等医療の通院、入院及びこども医療の入院について所得制限を撤廃しています。また、母子家庭等医療費助成制度については、市単独で、従来からの所得基準で判定しています。自己負担金の無料化については、低所得者対策を講じていること及び、給付と負担の公平性から考えていません。</p> <p>②国には、福祉医療費助成事業にかかるペナルティーをやめるように毎年要望しています。</p> <p>③児童扶養手当を第2子以降も同額とするための差額の補助については、ひとり親家庭に対するより一層の経済的支援のため、今後の国の動向や他市の状況を把握しながら、実施について必要性も含めて検討していきたいと考えます。</p> <p>④当市は妊婦一人当たり14回101,000円の妊婦健診費用助成を行い、妊婦健診にかかる経済的負担の軽減を図っています。また、双胎(双子)の妊婦に対して助成券44,000円分を追加して助成しています。助成券の平均利用額は約7万円となっていますので、助成額を引き上げる予定は今のところありません。なお、昨年度より、産</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>⑤就学援助の適用についてすべての児童・生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう、所得が認定基準額を超える場合でも生活実態を考慮して判断すること。生活保護基準の引き下げの影響が出ないようにすること。第1回支給月は出費のかさむ4月にすること。「新入学児童生徒学用品費等」の支給は文部科学省通知にもとづき、3月までに支給すること。</p> <p>⑥就学援助申請の手続きの過程で、プライバシーの保護は重要です。申請書を提出することが学校現場でわかる申請方法等は問題とされています。申請先を役所にし、郵送でも可能とすること。</p> <p>⑦就学援助申請手続きの際、「マイナンバー」提出を強要しないこと。</p> <p>⑧中学校給食を、自校方式の完全給食、全員喫食とすること。</p> <p>⑨麻疹、MRワクチン、インフルエンザワクチンの確保は医療機関任せにせず市町が責任もつこと。 B型肝炎、おたふくかぜ、子どものインフルエンザ、ロタウイルスワクチンを無料接種とすること。</p>		<p>婦健診にかかる費用助成も実施しています。又、平成28年7月に子ども子育て支援センター“ふたば”を開設し、妊婦の全数面接が可能になりました。妊婦への指導により、未受診者を防ぎます。</p> <p>⑤就学援助の適用について、児童生徒が在籍する学校と生活実態等の情報連携を行いながら判断していきます。生活保護基準改定によって、就学援助の認定に影響が出ないような対応を取っています。支給単価については国の基準に準じているため、文部科学省より単価通知される時期によって対応を検討します。令和元年度の小中学校入学対象者から、入学準備金として早期支給を開始しています。</p> <p>⑥就学援助申請は、市役所窓口への提出も可能としていますが、継続申請の呼びかけや家庭状況に応じた対応など学校との連携は不可欠のため、提出先を市役所に限定することは考えていません。</p> <p>⑦就学援助申請の際、「マイナンバー」の提出は求めています。</p> <p>⑧現在、当市の学校給食は、安全安心でおいしい給食を提供でき、保護者にとっても低負担で提供できることから、センター方式を採用し、完全給食、全員喫食で実施しております。今後もセンター方式のメリットを生かしながら継続していきます。</p> <p>⑨ワクチンの確保については、国全体がワクチン不足に陥らないように、製造、検査、管理などを国が関与しており、市は、国、県からの情報提供や指導により、医療機関に対して情報提供、依頼等を行っています。このようなことから、市が独自でワクチン確保をすることは</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>⑩「子ども・子育て支援新制度」については、公立幼稚園、保育所の統廃合をやめ、現行の保育水準・基準を後退させず、安心して子育てができるよう市町の公的責任を果たすこと。</p> <p>⑪「子どもの貧困対策推進法」及び「子どもの貧困対策に関する大綱」を受けて、特にシングルマザー世帯などにたいする生活支援、学習支援、夕食支援施策の具体化を行うこと。</p> <p>⑫人口流入・流出の動向とその原因分析、少子化対策、現役世代の定着のためにどのような施策を展開しているかについてお知らせいただきたい。</p>		<p>難しいと考えるので、今後も国や県の指導の下、行っていきます。B型肝炎は、定期予防接種として位置付けられていますので、接種費用は無料です。また、おたふくかぜ・ロタウイルスワクチンについては、任意接種ですが、現在国において定期接種化の検討がされていますので、国の動向を見据えながら検討していきます。小児インフルエンザワクチンは、1回目2,500円、2回目1,000円の費用助成を行っています。任意接種のため無料ではありませんが、行政措置予防接種として位置づけ、副反応による健康被害への対応も行います。</p> <p>⑩「子ども・子育て支援新制度」は、現在の子育ての課題を解決するための制度であると考えており、国や兵庫県の推進する方向に準じて取り組むこととします。また、市としては「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育水準の維持・向上など、安心して子育てができるよう取り組むこととします。</p> <p>⑪シングルマザー世帯に対する生活支援については、自立に向けてハローワークと連携した就労支援をはじめ、保育所への優先入所、ファミリーサポートセンター利用料金の助成を行っています。学習支援、夕食支援施策については、当市の地域性を勘案し、実施について必要性を含めて検討していきたいと考えます。</p> <p>⑫人口の転入出の動向について、平成14年度までは転入超過の状態でしたが、翌15年度からは転出超過の傾向が続いています。転出超過の数については、一時期は200人から300人を超える年もありましたが、現在は100人前後、特に昨年度は8人の転出超過となっています。転入が進んでいた時代は、JR福知山線の複線電化が実現し、通勤通学の所要時間が短縮できたことが大きな要因だと考えていま</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>7 障害者施策について</p> <p>①障害者の自立と社会参加を保障するために、地域生活事業である移動支援（重度視覚障害者は同行援護）の利用量の上限をなくすこと。入院時、緊急時にもホームヘルパー・ガイドヘルパー、手話通訳等が利用できるようにすること。通学・通所にガイドヘルパーを利用できるようにすること。また、福祉乗車証・タクシー助成・ガソリン助成を充実させること。</p> <p>② 窓口負担のない重度障害者医療費助成制度にもどすこと。</p> <p>③ 重度障害者医療費助成制度の対象を身体障害者3級ま</p>		<p>す。近年、都市住民の田園回帰の傾向が高まり、丹波篠山市に移住する人も多数見受けられます。市では、移住相談窓口や結婚相談室の設置、若年子育て世帯への住宅補助や保育料の減免、こどもの医療費の無料化など、若い世代が移住しやすくなる環境を整える施策を実施しています。</p> <p>7①移動支援の上限をなくすことは困難です。しかし、当市においては、単身者等特に必要な利用者への加算や、一人介護では安全が確保できない利用者には二人介護で対応するなど、個々の利用者の心身の状況や介護者の状況等に応じた支給決定をしています。今後も特別な対応が必要な利用者については個別に相談の上、支給決定していきます。</p> <p>入院時や緊急時のホームヘルパー・ガイドヘルパー派遣について、入院時においては、医療機関の看護師等が行うため認めていないものの、緊急時においては、原則支給決定に基づいた範囲内での対応をしています。また、手話通訳者等の派遣については、市消防本部からの連絡を受けた市職員が手話通訳者に連絡する体制を組んで対応しています。通学・通所にかかるガイドヘルパーの利用については、介護・訓練的な面を有することから認めることは困難です。福祉乗車証・タクシー助成については、平成30年7月から、一定の条件を満たした障害者手帳所持者に対し、タクシー料金助成制度を開始し、既に利用いただいているところです。また、人工透析治療通院者にかかる交通費について、一定の条件を満たされている方に対し助成をしております。</p> <p>②低所得者対策を講じていること及び、給付と負担の公平性から、窓口負担のない制度にもどすことは考えていません。</p> <p>③当市の重度障害者医療費助成制度は、重度精神疾患についても助成の</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>でとするなど対象者を拡大すること。また、所得制限について、世帯合算は行わないこと。</p> <p>④自立支援医療に係る利用者負担についても、「福祉サービス及び補装具に係る利用者負担の無料化」と同様の措置を実施すること。</p> <p>⑤介護保険対象年齢になったからといって、障害がなくなったり軽くなったりはしません。逆に加齢に伴う暮らしづらさが生まれてきます。また、所得が増えることもあります。介護保険制度対象の障害者であっても、障害者施策との選択でサービスが利用できるようにすること。障害者には、障害に対応する施策が利用できること、機械的画一的に介護保険利用を強要しないこと。</p> <p>⑥「障老介護」や「老障介護」をなくし、自分らしい生活ができる入所施設やグループホーム等の暮らしの場を充実させること。</p> <p>⑦災害時における要援護者への個別支援計画（マイプラン）を対象者の要求に基づき早急に策定してください。</p>		<p>対象として市単独で拡大しており、現行以上の対象者の拡大は考えていません。また世帯合算をしない判定は、県の補助対象外となり実施は難しいと考えています。</p> <p>④国の障害者総合支援法に基づいた制度であり、市独自で障害福祉サービス等と同様の措置を実施することは困難です。</p> <p>なお、当市では精神保健福祉手帳１級所持の方には、重度障害者医療費助成制度を実施し、医療費の自己負担の軽減を図っています。</p> <p>⑤(4)～(16)においても回答したように、介護保険にないサービスについては、障害のサービスを利用できるようになっているとともに、本人及び家族のニーズ等をふまえて、介護保険制度対象者となつてからも障害福祉サービスの利用が適切な場合は、継続して利用できるように対応しております。</p> <p>⑥現在、当市においては、障がい者における入所施設が１事業所、定員９３名、グループホームが４事業所、定員計７２名の施設がありますが、ほぼ定員に達している状況です。今後更にニーズが高まる中、社会福祉法人等に国の施設整備補助金を活用いただくなどして、暮らしの場の充実が図れるよう支援に努めてまいります。</p> <p>⑦当市では、平成３０年度から高齢者について、介護支援専門員が避難のための個別支援計画を作成する兵庫県の「防災と福祉の連携促進モデル事業」を実施しております。令和元年度においては介護支援専門員とともに相談支援専門員にも個別支援計画を策定いただけるよう、研修会の実施等により取り組んでいるところです。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
07.24	○底打ちコンクリートの破損	地域整備課	修繕対応します。
07.25	○国道 372 号の歩道内の段差について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡済しました。
07.25	○県道黒石三田線の路肩土砂堆積について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
07.25	○側溝での転倒事故対応	地域整備課	道路瑕疵はありませんでした。
07.25	○管路舗装の沈下補修依頼	下水道課	本年度予算の執行可能な範囲で補修します。
1041 07.29	○水路の改善について	地域整備課	[回答不要]
1042 07.29	○ふるさとの川親水公園の整備及び公衆用トイレの改修について（要望）	地域整備課 管財契約課 商工観光課 農都環境課	検討中です。
07.29	○大山上地内の国道 176 号内の下水道マンホール蓋付近の車両通行時の騒音発生による修繕依頼	下水道課	2 箇所の段差発生を確認しました。本年度、修繕実施します。
1043 07.31	○当野～古森線安全対策に関する要望	地域整備課	市道当野古森線の安全対策については、篠山警察署と現地調査しました。市道当野古森線を通り抜け車両がスピードを出して通行している状況を確認しておりますが、通り抜け車両のスピード抑制にはつながっていない状況です。篠山警察署と安全対策について協議を進め、安全な誘導及びハンプ等の物理的デイバスを設置することにより、通り抜け車両及びスピード抑制につながる安全対策を検討します。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
07.31	○市道西古佐コロニー線の外側線復旧要望	地域整備課	本年度に復旧対応します。
1044 08.01	○市道に転落防止柱及び反射板設置依頼について 自治会内の市道につき、隣接排水路の落差が 1.5mある区 間が約 50mあり、車の通行が非常に危険にあり、転落事故の 恐れがあります。早急に対応をお願いします。	地域整備課	検討中です。
08.01	○市道今福佐倉線の高木伐採要望	地域整備課	次年度以降に現況に応じて対応します。
B1027 08.02	○35℃の暑さ。市役所の方に「一時、お水でも置いてあった らいいね」といいますと「自販機にありますからどうぞ」と いう返事が返り、暑い上にいい方とで腹が立つ。返事の仕方 も考えてほしい。「そうですね」とくらい。	総務課	このたびは、本市職員の接遇によりまして不快な思いをさせてしまい ましたこと深くお詫び申し上げます。 ご指摘いただき、当該部署職員に聞き取りを行うとともに、注意及び啓 発を行いました。さらに今後、全職員に対する接遇研修の場におきまして も、来庁者の立場に立った接遇を心がけるよう、教育していく所存ですの で、今後ともご指導のほどよろしくお願いします。
08.05	○道路排水の処理	地域整備課	次年度以降予算確保により対応します。
08.06	○国道 372 号の築山樹木剪定要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
08.06	○今田町今田地内の市道「小野原今田線」に設置の下水道マ ンホール蓋周辺の舗装修繕依頼	下水道課	常温合材による補修対応済であり、経過観察とします。
08.07	○県道長安寺西岡屋線の舗装修繕要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
08.07	○砂防河川山田川の倒木除去要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
08.07	○西八上地内 R372 の舗装修繕要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
1045 08.08	○市道の改修について 2 自治会を縦断する市道や自治会内の市道について、ほ場整備移行舗装の劣化が進み、凸凹やわだちになっている部分等が多くみられます。通行のしやすさ、事故防止の観点から早期に当該部分を全面的に再舗装して改修くださいますよう要望します。	地域整備課 下水道課	検討中です。
08.08	○県道篠山山南線京口橋（歩道）の照明灯修繕要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
08.09	○372 号線沿い不来坂地区の防犯灯増設を求める	議会事務局	第 120 回 9 月 3 日会議（R1.9.3）で、市当局において、適切に対応するよう申し入れました。
1046 08.09	○高校生の自転車通学路である 372 号線沿い 不来坂地区の防犯灯増設に求める要望	地域整備課 市民安全課	不来坂地内の街路灯設置については、土地所有者及び隣接耕作者等の理解を得た上で、地元自治会長の了解に基づき設置したいと考えます。
08.13	○市道の通行支障となる高木の剪定	地域整備課	今年度実施します。
08.13	○道路幅員証明願いの様式が欲しい	地域整備課	道路幅員証明願の様式を送付しました。
08.14	○風深地内の圃場整備事業で整備された排水路の管理について	地域整備課	当該水路は建設省名義の用悪水路です。日常管理については、地域整備課所管の河川等環境整備事業により財政的支援は可能です。排水路の長寿命化等に取り組む場合は、農都環境課所管の多面的支払い交付金事業に取り組むべきと考えます。
08.15	○篠山口駅西口ロータリーの植樹管理	地域整備課	実施済です。
1047	○幼児教育・保育の無償化の実施に伴う要請書	こども未来課	検討中です。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
08.19			
08.19	○ささやま医療センター産科分娩の存続協議への協力を求める	議会事務局	第 120 回 9 月 3 日会議 (R1.9.3) において、民生福祉常任委員会へ調査検討依頼しました。
08.20	○郡家地内の市道新宮鯛中線の舗装が老朽化によりひび割れている。自転車で通学する生徒が転倒するおそれがある。	地域整備課	現地確認しました。本年度の予算で舗装修繕実施予定しています。
B1028 08.21	○水道代が高すぎます。生活が苦しいです。もう少し何とかありませんか。	上水道課	<p>市は多紀郡の時代から水が不足し、平成 11 年の四町合併時も安定した水源の確保が大きな課題となりました。地下水の調査を行い新たな水源を検討しましたが、兵庫県営水道の導入が最適とのこととなり、平成 12～18 年にかけて三田市の青野ダムから丹波篠山市に向けて水道水を引く大規模な工事を行いました。また、みくまりと西紀の両ダム事業と合わせて現在では安定した水源を確保できましたが、県水に約 130 億円、ダム事業に約 46 億円の工事費用がかかったことで水道会計を大きく圧迫することとなりました。平成 18 年 6 月に当時約 32%の値上げを行い、現行の水道料金となり、この時は 5 年後の平成 23 年にも同じく約 32%の値上げを予定していました。</p> <p>しかし、これ以上の値上げは市民の皆さんの理解が得られないという意見を頂戴し、様々な検討を加え、国の新たな補助制度の活用、収入の増や借入金の繰上償還、設備投資の抑制や人件費及び維持管理費などの削減を行い、予定していた料金の再値上げを行わず今日に至っています。</p> <p>今後も水道事業を安定して経営していくため、水道設備の統廃合や効率的な施設の活用により維持管理費を抑制するなどの経営努力を進め、現在の水道料金を値上げしないよう努めていきます。</p> <p>何卒ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。</p>
	○患者が安心して十分な治療を長期にわたって受けるため	議会事務局	第 120 回 9 月 3 日会議 (R1.9.3) で、市当局において、適切に対応する

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
08.22	に、もっとも身近な市町村行政による施策の充実・推進を求める。		よう申し入れた。当該要望は毎年行われていることから、その進捗状況を民生福祉常任委員会で注視していく。
08.22	○教職員定数改善と子どもたちに豊かな教育のための教職員の充実及び教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持、充実を求める。	議会事務局	第 120 回 9 月 3 日会議 (R1.9.3) において、総務文教常任委員会へ調査検討依頼。第 120 回 9 月 26 日会議 (R1.9.26) 意見書採択しました。
08.22	○ R176 の植栽帯の除草、剪定について	地域整備課	丹波土木事務所へ問い合わせたところ、9 月上旬実施予定とのことです。
08.23	○条例の目的に掲げられている市民が健康で文化的な生活を営むことのできる快適な環境を確保するため、丹波篠山市環境保全条例の改正を望む。	議会事務局	第 120 回 9 月 3 日会議 (R1.9.3) での議題となっていることから、その審議結果に基づき回答予定。第 120 回 9 月 3 日会議において原案可決しました。
1048 08.23	○「丹波篠山市環境保全条例」改正についての要望書	市民衛生課	[回答不要]
1049 08.23	○要望書（令和 2 年度予算にかかる要望） 1 安心して治療生活が続けるために ①重度障害者医療費助成事業の継続について ②腎機能障害者の認定基準の見直しを国に要望。兵庫県に対し、独自の基準を設け、すべての透析患者が 1 級に認定されるよう進言を、また障害等級 3 級、4 級者への医療費助成を	社会福祉課 医療保険課 健康課 長寿福祉課 学事課	1 ①人工透析は「特定疾病」に指定され、1 カ月に 1 万円を超える（一定以上所得者は 2 万円）医療費のすべてが、加入されている医療保険から給付されます。さらに、重度障害者医療費助成事業（身体 1～2 級、療育 A 判定、精神 1 級）により、月の負担上限額が、通院 1,200 円（低所得者は 800 円）、入院 2,400 円（低所得者は 1,600 円）に軽減されます。この制度は、県補助金（県・市 2 分の 1 ずつ）を活用して実施しているものであり、県補助金がなければ制度継続が財政的にも厳しくなるため、制度継続については、県に対ししっかりと要望していきます。 ②身体障害者福祉法施行規則（昭和 25 年厚生省令第 15 号）の別表第 5 号「身体障害者障害程度等級表」に基づき、じん臓機能障害にかかる障害程度区分が判定されるよう基準が決まっています。当事者の状況を十分に窓口で把握し、不利な認定にならないよう県に進達して

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>③通院支援にかかる具体的施策（タクシー券増刷、ガソリン代補助）などの充実について</p> <p>④低所得者でも利用できる施設の推進について</p> <p>⑤「介護予防・日常生活支援総合事業」において、通院乗降介助サービスが受けられることを希望する。また、サービス内容に地域格差是正について</p> <p>⑥入所施設での透析患者への効果的なケアマネジメントについて</p> <p>2 腎疾患総合対策の充実をめざして</p>		<p>いきます。身体障害者手帳３級及び４級の方への１級並みの医療費助成の要望ですが、県の補助金対象外ということもあり、財政的な面から対象者の拡充は難しいと考えております。引き続き現行の重度障害者（身体１～２級、療育Ａ判定、精神１級）への医療費助成を行っていく予定です。</p> <p>③市内の医療機関では、岡本病院と中野医院が透析治療を実施し、岡本病院はガソリン代相当の費用で、中野医院は、無償で透析患者の送迎を実施されています。</p> <p>市では、「人工透析治療通院費助成制度」として、透析治療を受けられる方の通院交通費の一部を支援しております。また、身体障害者手帳１・２級所持者や常時車いすを使用されている障害者手帳所持者に対し、タクシー料金助成を実施しており、充実を図っています。</p> <p>④特養等の入所者については、本人の収入や本人及び配偶者の預貯金等にあわせて介護サービス利用料の減額や食費・部屋代等の減額制度があり、サ高住の施設によっては、生活保護基準に設定しておられるところもあります。</p> <p>⑤要支援者においては、訪問介護の通院乗降介助を利用することはできません。要支援者のうち、通院に介助が必要な方については、ボランティアや福祉タクシーが利用できるように紹介しています。</p> <p>⑥利用者に合った適切なケアマネジメントを行うために、ケアマネジャーは年間を通じて疾患別の研修会や制度・倫理の研修会に参加しています。今後は、腎機能障害や透析をされている方に対するケアマネジャーへの研修に取り組んでいきます。</p> <p>2①「兵庫県慢性腎臓病シンポジウム」は、県が腎友会に委託し、毎年</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>①兵庫慢性腎臓病シンポジウム継続開催の兵庫県への進言とCKD予防啓発の機会提供の協力について</p> <p>②特定保健指導の充実、要再受診者への追跡指導、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取組及び進捗状況について</p>		<p>1 回開催されています。市としても、シンポジウムに関する情報を市民にお伝えし、多くの方にご参加いただけるように努めています。市での啓発講座については、医師会との共催で開催している「市民健康大学講座」において、毎年、腎臓病や糖尿病に関する内容を盛り込んでいます。今年度は、「糖尿病等重症化予防」をテーマで講演していただく予定です。今後も充実した啓発講座が開催できるように努めます。</p> <p>②特定保健指導は、健診当日、腹囲の基準を上回った方を対象にその場での保健指導を実施し、できるだけタイムリーな保健指導になるよう工夫をしています。また、非肥満の方に対しても保健指導を実施しています。要再診者の追跡指導は、市国民健康保険データヘルス計画に基づいて、平成 28 年度から「健康診査異常値放置者受診勧奨事業」を実施しています。平成 30 年度は 26 名に対して郵送でご自身の健康状態を送り、その後に受診確認と、未受診者に対しては受診勧奨を行いました。健康課保健師と国保診療所の看護師による保健指導を実施し、スタッフの充実を図っています。今後も、異常値放置者への受診勧奨に力を入れていきます。「糖尿病性腎症重症化プログラム」は、平成 30 年度から、丹波篠山市国民健康保険データヘルス計画に基づき実施しています。今年度は、特定健診受診結果で、HbA1c6.5%以上に該当する者で、問診により糖尿病服薬が確認できない方へも受診勧奨通知を行い、必要な方には医師からの保健指導指示に従い、健康課で保健指導を実施するように計画しています。この事業を実施するにあたり、効果的な事業となるよう、市医師会担当理事、歯科医師会理事と検討を行っています。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>3 災害に備えて</p> <p>①「災害時の人工透析供給体制の確保について」に基づき、疾病別の具体的対策の構築。福祉避難所からすみやかに透析治療可能施設へ移動出来るようにする配慮について</p> <p>②「避難行動要支援者名簿」にかかる具体的な取組状況について。「兵庫県透析患者災害支援名簿」の活用について</p>		<p>3 ①万が一大規模な災害等が発生した場合、日本透析医会が透析医療機関に対する状況を把握し、県に報告し、そして県から市に対し情報提供され、市から透析患者に情報提供していく流れとなっています。市としては、毎年県腎友会から名簿をいただき、対象者を把握していますが、避難行動要支援者名簿（「見守り台帳」）とはリンクできていないので、毎年名簿をいただいた時点で突き合わせ作業を行っております。万一、「兵庫県透析患者災害支援名簿」登載者で「見守り台帳」に登録されていない方がありましたら、情報提供がスムーズに行われるよう、台帳登録勧奨を行い、人工透析患者のすべての方が見守り台帳に登録し、万が一の災害時に速やかに情報伝達できるよう整備を進めます。また、避難所から医療機関への交通手段で、自己による移動ができない方に対しては、県と連携し、医療機関、福祉避難所等の社会福祉法人、社会福祉協議会などの支援を得つつ、移動手段の確保に努めます。</p> <p>②人工透析患者の方に対する支援策については3-①で記述したとおり日本透析医会が透析医療機関に対する状況を把握し、県に報告し、そして県から市に対し情報提供され、市から透析患者に周知していく流れとなっています。また、万が一災害発生時の避難所としては、市避難所 65 カ所、福祉避難所として、市内社会福祉法人 6 施設と協定を締結し、介護が必要な避難者の避難先を確保しています。避難所への避難方法は、原則、自己によって移動するか、支援等が必要な場合は、家族・自治会など近隣の方々による移動となります。</p> <p>ストレッチャーなど特殊車両でないと移動できない方については、市でその対象者の把握を行い、万が一の場合には、市又は社会福</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>③災害時の透析施設への水の優先的確保及び水道部局と透析施設との緊密な連携について、また、医療用水の供給や透析液の排水不能の場合の透析可能施設への移動支援について</p> <p>4 患者の社会参加の為に ①障害者・難病患者等の社会参加と就労のため、行政・関</p>		<p>祉協議会や必要に応じ社会福祉法人の協力を得て、避難できるよう取り組んでいます。</p> <p>丹波篠山市では、「見守り台帳」を整備し、この台帳に、万が一の場合の支援者を明確にしています。平成 28 の市長との懇談会で、兵庫県県腎友会から提供いただいた名簿の方々は、既に県で民生委員等への通知について了解を得ているということなので、見守り台帳登録を勧奨しています。</p> <p>③水道災害時の水の供給については、県と市が「水道災害相互応援に関する協定」を締結し、市の要望に応じて県内水道事業体からの応援給水体制が確立されており、透析医療機関への水の供給については、「兵庫県地域防災計画」及び「丹波篠山市地域防災計画」で、医療機関の求めに応じ最優先で水の確保を行うこととなっています。このことから、市は災害時に県や医療機関と連携して、透析医療機関への水の確保に努め、災害時に適切な対応ができるよう、貯水槽など給水を受けられる設備・体制を考慮し、必要な水の確保に向けた体制を構築していきます。</p> <p>また、透析可能施設への移動の必要が生じた場合については、原則、自己によって移動するか、支援等が必要な場合は、家族・自治会など近隣の方々による移動となります。ただし、万が一自身や家族・自治会などの近隣の方々による移動が難しい場合には、市又は社会福祉協議会や必要に応じ社会福祉法人の協力を得て、避難できるよう取り組んでいます。</p> <p>4 ①丹波篠山市では、柏原公共職業安定所篠山出張所や障害者等の一般就労にかかる支援を行っている丹波障害者就業・生活支援センター『ほっ</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	<p>係機関及び民間への積極的な機会提供について</p> <p>5 感染症対策の取組について</p> <p>①肺炎球菌ワクチンの定期接種後の市の独自の取り組みについて</p> <p>②感染症流行時の難病患者への対応について</p> <p>【追加要望分】</p> <p>1 人工透析治療通院費助成について</p>		<p>ぶ』と連携し、月1回の連絡会の開催や柏原公共職業安定所篠山出張所、『ほっぷ』登録者に対し、必要に応じた支援を行っています。また、各企業にも治療生活にかかる配慮にも理解を求めています。</p> <p>5 ①定期接種は現在、65歳以上の方を対象に1回の接種となっています。2回接種の際に副反応が強く出ることも懸念され、十分な間隔（5年以上）を確保する必要があります。定期接種が始まって5年の経過措置が終了し、今年度から再度5年間、延長されることになっており、国の制度に準じて対応しているため、市独自の取組は考えていません。</p> <p>②感染症対策については、今後予定される新型インフルエンザの流行については、県や市の対策行動計画に基づき、感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護することを目的に、発生段階に応じた支援を行うこととしています。予防接種については、接種順位は国によって定められますが、医学的なハイリスク者は優先的に予防接種が受けられることとなります。また、医療の破綻を防ぐため、県が受診できる医療機関を指定したり、臨時の医療施設等の確保をしたりして適切な治療により感染症を防止し蔓延を防ぐこととしています。また、罹患された場合の在宅療養についても、本人の要請に応じて、県や関係者と連携して十分な配慮を行っていきます。</p> <p>【追加要望分】</p> <p>1 平成31年3月末現在において、じん臓機能障害にかかる身体障害者手帳の所持者は、1級が100名、3級が7名、4級が2名、合計109名であります。</p> <p>人工透析治療通院費助成交付決定者については、平成28年度より市民税額にかかる要件を緩和したことにより、23名（平成28年3月交付決定</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容																				
	2 定期健診の e-GFR の段階指導の実施について		<p>者) から 62 名 (平成 31 年 3 月交付決定者) に増加しました。(平成 28 年度、平成 29 年度におきまして、じん臓機能障害にかかる身体手帳所持者すべての方に郵送にて申請案内を行いました。)</p> <p>しかし、一方で約半数程度の方が助成を受けておられない状況です。</p> <p>要因としては、支給要件の一つに、通院手段に、「医療機関の旅客の運送を伴わない送迎車などの利用を除く」と定めていることから、医療機関の無料等の送迎車を利用されている場合は、支給対象とならないことからと分析しております。(参考として、じん臓機能障害にかかる身体障害者手帳の所持者のうち、市民税課税状況が要件以上の課税者はおられませんでした。) 以上のことから、概ね手帳所持者の内、要件に該当される方は助成申請されていると推測します。</p> <p>○丹波篠山市人工透析治療通院費助成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>じん臓機能障害にかかる手帳所持者数 (人)</th><th>助成者数 (人)</th><th>助成率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 28 年 3 月申請分</td><td>113</td><td>23</td><td>20.4%</td></tr> <tr> <td>平成 29 年 3 月申請分</td><td>115</td><td>62</td><td>53.9%</td></tr> <tr> <td>平成 30 年 3 月申請分</td><td>123</td><td>61</td><td>49.6%</td></tr> <tr> <td>平成 31 年 3 月申請分</td><td>109</td><td>62</td><td>56.9%</td></tr> </tbody> </table> <p>2 今年度から、40 歳以上の国保加入者及び後期高齢者については、健診結果に、e-GFR を明記することにしました。e-GFR 値を明記することにより、その重症度に応じてステージ 1 からステージ 5 の 5 段階に分けることができ、腎機能区分を明確にし、ステージの特徴や対策を講じること</p>		じん臓機能障害にかかる手帳所持者数 (人)	助成者数 (人)	助成率	平成 28 年 3 月申請分	113	23	20.4%	平成 29 年 3 月申請分	115	62	53.9%	平成 30 年 3 月申請分	123	61	49.6%	平成 31 年 3 月申請分	109	62	56.9%
	じん臓機能障害にかかる手帳所持者数 (人)	助成者数 (人)	助成率																				
平成 28 年 3 月申請分	113	23	20.4%																				
平成 29 年 3 月申請分	115	62	53.9%																				
平成 30 年 3 月申請分	123	61	49.6%																				
平成 31 年 3 月申請分	109	62	56.9%																				

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容																																																								
	3 ウロペーパーによるたんぱく質量のチェックについて		<p>ができるようになりましたので、今後も継続していきます。</p> <p>3 尿検査の結果で陽性反応が出た場合には、各学校園より保護者に対して、検査結果をいち早く報告し、二次検査の機会も含めて早期に医療機関での受診を勧奨しています。</p> <p>周知活動の取り組みとしては、各学校で健康教育として生活習慣病の学習で規則正しい生活の指導を行うとともに、尿検査を機会に学校から保護者に対して保健だより等により予防啓発の周知を行っています。</p> <p>尿検査の実施結果（陽性者人数）は以下のとおりとなっています。</p> <table border="0"> <tr> <td>・平成 27 年度</td> <td>陽性率</td> <td>0.20%</td> <td>園児 … 0 人（検査人数 797 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>児童 … 2 人（検査人数 2,015 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生徒 … 6 人（検査人数 1,127 人）</td> </tr> <tr> <td>・平成 28 年度</td> <td>陽性率</td> <td>0.17%</td> <td>園児 … 0 人（検査人数 827 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>児童 … 3 人（検査人数 2,021 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生徒 … 4 人（検査人数 1,057 人）</td> </tr> <tr> <td>・平成 29 年度</td> <td>陽性率</td> <td>0.10%</td> <td>園児 … 0 人（検査人数 827 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>児童 … 3 人（検査人数 1,985 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生徒 … 1 人（検査人数 1,035 人）</td> </tr> <tr> <td>・平成 30 年度</td> <td>陽性率</td> <td>0.15%</td> <td>園児 … 1 人（検査人数 829 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>児童 … 2 人（検査人数 2,010 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生徒 … 3 人（検査人数 976 人）</td> </tr> <tr> <td>・令和元年度</td> <td>陽性率</td> <td>0.21%</td> <td>園児 … 1 人（検査人数 808 人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>児童 … 1 人（検査人数 2,011 人）</td> </tr> </table>	・平成 27 年度	陽性率	0.20%	園児 … 0 人（検査人数 797 人）				児童 … 2 人（検査人数 2,015 人）				生徒 … 6 人（検査人数 1,127 人）	・平成 28 年度	陽性率	0.17%	園児 … 0 人（検査人数 827 人）				児童 … 3 人（検査人数 2,021 人）				生徒 … 4 人（検査人数 1,057 人）	・平成 29 年度	陽性率	0.10%	園児 … 0 人（検査人数 827 人）				児童 … 3 人（検査人数 1,985 人）				生徒 … 1 人（検査人数 1,035 人）	・平成 30 年度	陽性率	0.15%	園児 … 1 人（検査人数 829 人）				児童 … 2 人（検査人数 2,010 人）				生徒 … 3 人（検査人数 976 人）	・令和元年度	陽性率	0.21%	園児 … 1 人（検査人数 808 人）				児童 … 1 人（検査人数 2,011 人）
・平成 27 年度	陽性率	0.20%	園児 … 0 人（検査人数 797 人）																																																								
			児童 … 2 人（検査人数 2,015 人）																																																								
			生徒 … 6 人（検査人数 1,127 人）																																																								
・平成 28 年度	陽性率	0.17%	園児 … 0 人（検査人数 827 人）																																																								
			児童 … 3 人（検査人数 2,021 人）																																																								
			生徒 … 4 人（検査人数 1,057 人）																																																								
・平成 29 年度	陽性率	0.10%	園児 … 0 人（検査人数 827 人）																																																								
			児童 … 3 人（検査人数 1,985 人）																																																								
			生徒 … 1 人（検査人数 1,035 人）																																																								
・平成 30 年度	陽性率	0.15%	園児 … 1 人（検査人数 829 人）																																																								
			児童 … 2 人（検査人数 2,010 人）																																																								
			生徒 … 3 人（検査人数 976 人）																																																								
・令和元年度	陽性率	0.21%	園児 … 1 人（検査人数 808 人）																																																								
			児童 … 1 人（検査人数 2,011 人）																																																								

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	4 ささやま見守り台帳の現状及び効果について		<p>生徒 … 6 人（検査人数 977 人）</p> <p>4 登録率は、令和元年5月末現在で20%弱と低調であります。登録が進まない課題としては、見守り支援者の依頼が困難、登録申請時の手間、個人情報開示への抵抗感、制度の周知不足などが考えられます。</p> <p>障害者手帳交付時等に見守り台帳の案内をし、登録希望者が登録申請を行う手上げ方式により進めています。また、見守り台帳は、平常時から地域の自治会長及び民生委員・児童委員にも提供しており、両者にも地域の中で避難行動に支援が必要と思われる方への登録勧奨をお願いしているところです。</p> <p>しかし、上述したような課題から登録が低調であること、また、台帳に記載されている必要な支援内容等が不十分なケース等があるため、現在、来年1月からの見直しによる運用を目指し、丹波篠山市防災会議避難行動要支援者に関する専門委員会において、登録手続き方法や登録申請様式の見直しとともに、介護支援専門員等への申請勧奨協力を検討しています。具体的には、現状では台帳登録するために在住地区の自治会長様及び民生委員様の承認印をいただいた上で申請書提出としているところを、見直し後は在住地区の自治会長様及び民生委員様の承認を得ることなく、申請者が直接市に提出する方法です。見直し内容等が確定しましたら新様式とともに郵送にて対象者に御案内する予定です。</p> <p>また、登録後の対象者への対応効果については、現在のところ幸いにも大きな災害がなく活用機会はありませんが、自治会によっては、日頃の見守り活動に活用されているところもあります。</p> <p>丹波篠山市では、平成30年度から実施されている兵庫県の防災と福祉</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容																																																								
			<p>の連携モデル事業に参画し、個別計画策定に関する研究を進めているところであります。災害時における障がいのある方や介護が必要な高齢者の更なる支援の充実を図っていきます。</p> <p>○見守り台帳登録状況</p> <p>・平成 28 年 5 月 31 日時点 登録者数：723 人</p> <table border="1"> <tr> <th>状 態 区 分</th><th>対象者（人）</th><th>登録者（人）</th><th>登録率（％）</th></tr> <tr> <td>身体障害者手帳 1・2 級</td><td>832</td><td>210</td><td>25.2</td></tr> <tr> <td>療育手帳 A 判定</td><td>174</td><td>45</td><td>25.9</td></tr> <tr> <td>精神保健福祉手帳 1 級</td><td>43</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td>要介護認定 3・4・5</td><td>750</td><td>136</td><td>18.1</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>-</td><td>386</td><td>-</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,551</td><td>723</td><td>-</td></tr> </table> <p>・平成 29 年 5 月 31 日時点 登録者数：640 人</p> <table border="1"> <tr> <th>状 態 区 分</th><th>対象者（人）</th><th>登録者（人）</th><th>登録率（％）</th></tr> <tr> <td>身体障害者手帳 1・2 級</td><td>794</td><td>191</td><td>24.1</td></tr> <tr> <td>療育手帳 A 判定</td><td>167</td><td>41</td><td>24.6</td></tr> <tr> <td>精神保健福祉手帳 1 級</td><td>36</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td>要介護認定 3・4・5</td><td>797</td><td>103</td><td>12.9</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>-</td><td>354</td><td>-</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,583</td><td>640</td><td>-</td></tr> </table>	状 態 区 分	対象者（人）	登録者（人）	登録率（％）	身体障害者手帳 1・2 級	832	210	25.2	療育手帳 A 判定	174	45	25.9	精神保健福祉手帳 1 級	43	0	0.0	要介護認定 3・4・5	750	136	18.1	その他	-	386	-	合 計	1,551	723	-	状 態 区 分	対象者（人）	登録者（人）	登録率（％）	身体障害者手帳 1・2 級	794	191	24.1	療育手帳 A 判定	167	41	24.6	精神保健福祉手帳 1 級	36	0	0.0	要介護認定 3・4・5	797	103	12.9	その他	-	354	-	合 計	1,583	640	-
状 態 区 分	対象者（人）	登録者（人）	登録率（％）																																																								
身体障害者手帳 1・2 級	832	210	25.2																																																								
療育手帳 A 判定	174	45	25.9																																																								
精神保健福祉手帳 1 級	43	0	0.0																																																								
要介護認定 3・4・5	750	136	18.1																																																								
その他	-	386	-																																																								
合 計	1,551	723	-																																																								
状 態 区 分	対象者（人）	登録者（人）	登録率（％）																																																								
身体障害者手帳 1・2 級	794	191	24.1																																																								
療育手帳 A 判定	167	41	24.6																																																								
精神保健福祉手帳 1 級	36	0	0.0																																																								
要介護認定 3・4・5	797	103	12.9																																																								
その他	-	354	-																																																								
合 計	1,583	640	-																																																								

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容																																																								
			<p>・平成30年5月31日時点 登録者数：614人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>状 態 区 分</th><th>対象者(人)</th><th>登録者(人)</th><th>登録率(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障害者手帳1・2級</td><td>603</td><td>138</td><td>22.9</td></tr> <tr> <td>療育手帳A判定</td><td>134</td><td>31</td><td>23.1</td></tr> <tr> <td>精神保健福祉手帳1級</td><td>28</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td>要介護認定3・4・5</td><td>822</td><td>100</td><td>12.2</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>-</td><td>345</td><td>-</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,587</td><td>614</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>・令和年5月31日時点 登録者数：570人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>状 態 区 分</th><th>対象者(人)</th><th>登録者(人)</th><th>登録率(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障害者手帳1・2級</td><td>588</td><td>120</td><td>20.4</td></tr> <tr> <td>療育手帳A判定</td><td>132</td><td>29</td><td>22.0</td></tr> <tr> <td>精神保健福祉手帳1級</td><td>23</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td>要介護認定3・4・5</td><td>814</td><td>96</td><td>11.8</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>-</td><td>325</td><td>-</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,557</td><td>570</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>※各年とも、各状態区分における対象者及び登録者は重複者あり。</p> <p>5 ささやま医療センターでは現在、総合診療・家庭医療科（内科）、救急科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科の診療科目を開設しており、内科では循環器・消化器・呼吸器・糖尿病・神経内科の診療を行っています。</p>	状 態 区 分	対象者(人)	登録者(人)	登録率(%)	身体障害者手帳1・2級	603	138	22.9	療育手帳A判定	134	31	23.1	精神保健福祉手帳1級	28	0	0.0	要介護認定3・4・5	822	100	12.2	その他	-	345	-	合 計	1,587	614	-	状 態 区 分	対象者(人)	登録者(人)	登録率(%)	身体障害者手帳1・2級	588	120	20.4	療育手帳A判定	132	29	22.0	精神保健福祉手帳1級	23	0	0.0	要介護認定3・4・5	814	96	11.8	その他	-	325	-	合 計	1,557	570	-
状 態 区 分	対象者(人)	登録者(人)	登録率(%)																																																								
身体障害者手帳1・2級	603	138	22.9																																																								
療育手帳A判定	134	31	23.1																																																								
精神保健福祉手帳1級	28	0	0.0																																																								
要介護認定3・4・5	822	100	12.2																																																								
その他	-	345	-																																																								
合 計	1,587	614	-																																																								
状 態 区 分	対象者(人)	登録者(人)	登録率(%)																																																								
身体障害者手帳1・2級	588	120	20.4																																																								
療育手帳A判定	132	29	22.0																																																								
精神保健福祉手帳1級	23	0	0.0																																																								
要介護認定3・4・5	814	96	11.8																																																								
その他	-	325	-																																																								
合 計	1,557	570	-																																																								
	5 兵庫医科大学ささやま医療センターの腎臓内科医の新設について																																																										

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ささやま医療センターは、学校法人兵庫医科大学の篠山キャンパスとして若い人たちが学び、専門分野の垣根を超えた全人的診療をもって地域医療へ貢献する総合診療/家庭医療医を養成することを目標に取り組みを進められています。</p> <p>地方における医師不足は深刻であり、人口減に伴う患者数の減等もあり病院経営は大変厳しいと聞いています。要望にあります腎臓内科医の新設となりますと、医師等スタッフの確保や医療機器等の整備が必要となりますので、すぐに対応いただけるか分かりませんが、まずは要望をお伝えします。</p>
B1029 08.23	<p>○ささやま荘、○○○○、○○○○などの料理が非常にまずいと言われているので、人が行かないと思います。</p> <p>おいしい所には遠くてもリピーターがあるくらいなのでおいしい料理を提供すればいかがですか。</p>	商工観光課	<p>ささやま荘については、8月31日をもって委託契約を解除し、閉店しました。今後、新たな運営者の公募も含めて、再開する方向で検討を進めていますので、いただいたご意見は参考にさせていただきます。</p>
08.23	○上・下水道工事影響による路面修繕依頼による現地確認協議	下水道課	路面修繕を実施しました。
08.26	○市道下立杭釜屋線 道路肩除草要望	地域整備課	発注済みの植栽管理業務に追加し、対応します。
08.27	<p>○市内の保育園に臨時職員として勤めている女性が、日頃、公的な教育に携わる者とは思えない乱暴な言葉遣いや対応が目立つ。自分の子どもへの躾や教育はいい加減でありながら、地域の子どもに対しては厳しく高圧的なときがあり、地域の保護者や子どもが嫌がっている。臨時といえども子どもに関わっているわけで、このような職員を雇っている市の保育は大丈夫なのか。採用時はもちろん、日常の職員教育をもっと</p>	総務課	<p>市内すべての保育現場において、そのような問題はないこと、職員教育は継続して行っていることを伝える一方で、職員の不適切な言動により、不安を与えていることについては謝罪するとともに、引き続き職員教育・指導を徹底することを確認して、一定の理解を得た。</p> <p>以上の内容を、こども未来課に伝え、改めて直近の園長会にて各園への指導を行うこと、職員意識を高めることを確認した。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	しっかりすべきである。		
08.28	○今田町下立杭地内の私道敷への下水道工事の影響による横断水路の沈下修繕依頼	下水道課	下水道掘削部分の沈下が原因により、水路嵩上げなどによる修繕を本年度実施します。
08.28	○浄化槽清掃業者への適切な指導依頼	下水道課	業者へ事実確認をするとともに適切な指導を行いました。
08.29	○(国)176号歩道部内円形陥没について	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
08.30	○TPPについて	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
B1030 08.30	○市役所 IP 公衆電話（社会福祉課側出入口）備え付けのタウンページ・ハローページがあり、2016年のものだったので最新版へ交換してください。JR 篠山口駅改札外観光案内所付近でフリーWi-fi を使えるようにしてください。	管財契約課 商工観光課	ご不便をお掛けし、大変申し訳ありません。タウンページは2018年版に交換しました。ハローページは、毎年11月に最新版が提供されますので、提供され次第交換します。また、篠山口駅観光案内所付近のフリーWi-Fi は、既に整備しています。
B1031 08.30	○市役所本庁舎・第2庁舎ともにトイレ内最低一室は温水便座を設置してください。	管財契約課	<p>本庁舎及び第2庁舎の各トイレ内に1台は温水便座を設置するよう計画しておりますので、ご不便をお掛けしますが、お待ちいただきますようお願いします。令和元年8月末現在で、次の通り暖房便座を設置していますので、ご利用下さい。</p> <p>○暖房温水便座</p> <p>【本庁舎】</p> <p>1階市民ホール男性トイレ1台、女性トイレ1台、身障者トイレ各1台</p> <p>【第2庁舎】</p> <p>1階女性トイレ1台、2階男性トイレ1台、3階男性トイレ1台</p> <p>○暖房便座</p> <p>【第2庁舎】</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			1 階多目的トイレ 1 台
B1032 08.30	○「篠山映像想いがたり」のビデオを見ていたが、声が小さい。しかし、ロビーであり大きくできないと思うので、説明用のテロップを付けたら良いと思う。	総務課	<p>ご指摘の「篠山想いがたり」は、市商工観光課が外注し制作した作品であるため市で内容を変更することは難しく、また制作から年数が経過した映像であるため変更には予算を割くこともできないのが現状です。</p> <p>ご提案いただいたテロップを入れることはできかねますが、少しでも聞きやすくなるよう、映像との音量のバランスを調整します。市民ホールで放映しています映像は、毎月配信している「丹波篠山まるいの TV」を含め随時更新しています。今後ともお楽しみいただければ幸いです。</p>
08.30	○市道北野佐谷線の道づくり作業に伴う砕石補充	地域整備課	15 日までに 2 トン車 3 台分の砕石を現地搬入しました。
09.02	○理科教育設備整備充実に向けた予算確保を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
09.02	○幼児教育・保育の無償化にあたり、すべての子どもに格差なく、質の高い保育の保障を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
09.02	○県道 12 号線城東トンネル付近の照明設置要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
B1033 09.04	○まるいのナビ vol.7 に掲載されている神姫グリーンバス篠山営業所～柏原病院のバス時刻・経路が先月変わったので同冊子を新しく作り直してほしいです。障害がある人（高齢者も含む）の移動が楽にできるよう、小型特殊免許で運転可能な車両の購入助成制度を作ってほしいです。	創造都市課 社会福祉課	<p>兵庫県立丹波医療センターが本年 7 月 1 日に開院したことに伴い、篠山営業所～柏原駅行きの路線の一部が、直接、丹波医療センターに乗り入れることになりました。神姫グリーンバスに問い合わせたところ、市内での経路やダイヤに変更はないということでした。</p> <p>まるいのナビについては、毎年 3 月の JR ダイヤの変更にあわせて作成しており、来年 3 月の改訂に際しては、最新情報を掲載しますので、ご理解ください。なお、神姫バスの HP「神姫バス NAVI」では、最新情報が掲載されています。また、ご指摘を踏まえ、市の HP にも変更があったこ</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>とを表示します。</p> <p>障がいのある方への車両購入助成制度については、本市においては下記の制度がありますので、お知らせします。</p> <p>①身体障がい者の方が就労等に伴い自動車（小型自動車も含む）を取得する場合において、その自動車の改造に要する経費について 10 万円を限度に助成する制度（一定の所得制限があります。）</p> <p>②兵庫県社会福祉協議会において、『生活福祉資金』として、障害者世帯を対象に「障害者の社会参加のために必要な自動車の購入費（貸付限度額 250 万円）」の貸付制度（申請窓口は丹波篠山市社会福祉協議会）。現在のところ、障がいのある方にかかる車両購入助成について新たに制度を創設する予定はございませんが、今後も他のサービスも含め、障がい者の生活支援に努めます。</p>
B1034 09.04	<p>○ふるさと納税などを活用し篠山口駅周辺の街灯を増やしてください。</p> <p>急な雨に備え、市役所で傘のレンタルをしてください。</p> <p>市役所内でフリーWi-fi を使えるようにしてください。</p>	地域整備課 管財契約課 総務課	<p>①「篠山口駅周辺」の街灯について、どの範囲を念頭にされていらっしゃるかわかりませんが、東西の駅前広場には JR 篠山口駅舎・自由通路整備事業及びその関連事業において、計画的に照明設備を配置しています。照明設備等が不足する箇所に関する具体的なご提言があれば、必要に応じて増設等を検討します。</p> <p>②傘のレンタルについては、繁雑な管理になりますので、ほかの方法を検討します。</p> <p>③フリーWi-fi については、今年度中に市役所及び支所等で使用できる環境を整備する予定です。</p>
09.06	<p>○ご近所の方が 4 月にお亡くなりになり、水道料金の封筒など郵便物がいっぱいになっている。死亡届が出た時に郵便発送を止めるなどできないか。という電話での連絡をいただく。</p>	経営企画課	<p>ご連絡いただき、ありがとうございます。水道の閉栓や郵便の停止などは、本人死亡であっても手続きを取られない限り。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
09.09	○国民健康保険事業の円滑な運営と健全な財政確立の要望	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
1050 09.10	○テニスコート南面ブロック塀改修工事について	地域整備課 管財契約課	ご要望のコンクリートブロックは、予算確保の上、速やかに撤去し、土によるのり面構造により整備します。
1051 09.10	○JR 篠山口駅周辺地域整備計画の策定と土地利用規制緩和の検討について	地域計画課	検討中です。
1052 09.10	○管理地における雑草等の刈り取りについて	市民衛生課	検討中です。
1053 09.11	○国史跡・八上城跡整備基本計画の着手願い	文化財課	<p>八上城跡は平成 17 年に国史跡に指定され、平成 18 年に史跡八上城跡保存管理計画を策定しました。保存管理計画は、現状変更の取り扱いなど保存管理に係る基本方針並びに整備の方針を示すものです。計画に基づき、これまで説明板（4 基）や案内標識（10 基）、ベンチ（4 基）の設置などを行っていました。令和元年度には土地の所有者である林野庁と協議し、頂上付近の眺望改善のための樹木伐採も行っています。</p> <p>しかしながら、本丸跡等に残る石垣の修理など、遺構の整備はできておらず、これについては有識者の意見を聴きながら、整備基本計画を策定した上で、実施の時期や方法を検討します。</p>
1054 09.11	○音羽谷子育て広場の今後について（要望）	社会福祉課	検討中です。
B1035 09.11	○暑いので、日陰でウォーキングできるスペースを味間地区に設けてほしい。女性でも安全に走れるように配慮してほしい	社会教育課	丹南健康福祉センターでは、センター南東側に、敷石の上でウォーキングができる「通りゃんせ」があります。屋根を設置しているため、雨の日

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
	い。		<p>や雪の日でもご利用いただいています。また、周辺は植栽も豊富にあるため、夏場の日差しの強い日でも比較的涼しいですので、日影でウォーキングできるスペースとしてご利用いただけます。しかし、夏場の昼間はウォーキング、ジョギングは適さないので、ウォーキングの時間帯は十分に考慮する必要があります。</p> <p>また、丹波篠山総合スポーツセンターには、体育館にランニングデッキがございます。有料施設となりますが、夜間でも安全に走ることができます。ご検討くださいますようお願いいたします。施設敷地内には木陰を含む通路もあります。ただし、夏場は非常に暑くなりますので時間帯等については十分考慮いただき、ご活用くださいますようお願いいたします。</p>
09.12	○所有地の売買にあたり、下水道受益者負担金の納入済の証明資料の提供をお願いしたい。	下水道課	全納済である受益者負担金管理台帳の写しを提供しました。
09.13	○伝建地区内の家屋の雨漏り修理について補助をしてほしい。	文化財課	現計予算内で補助金の交付を検討します。
09.17	○農業集落排水事業 西紀南浄化センターの処理水放流管の閉塞発生による洗管業者による作業依頼	下水道課	市内不来坂にある事業者に依頼し高圧洗浄による現地復旧しました。
B1036 09.18	○5月1日、丹波篠山市に市名変更してから、4カ月半が経過しました。変更前にメリットがかなりあると宣伝されましたが、変更後目立ったメリットはあったのでしょうか。きちんと検証して市民に提示してください。個人的には市名が長くなり、かなり不便を感じています。かえって丹波市と混同されたりします。	創造都市課	<p>令和元年5月1日に市名変更して、9月30日で5ヵ月が経過しました。市名変更をした効果については、注目され認知度が向上したことで、これまで以上に多くのメディアで取り上げていただき、また神戸大学とトヨタにより開催されたラリー、陸上自衛隊音楽隊によるコンサートなど、丹波篠山市誕生を祝っていただきイベントが相次いで開催されました。</p> <p>特に、来年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレーの兵庫県の最終地点を丹波篠山市としていただいたことも、大きな成果と言えます。</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>また、雑誌や新聞などで「丹波・篠山」というような表記のあったものやテレビの天気予報などの表記方法が「丹波篠山」に変わってきた（戻ってきた）ことなど、数字的なもの以外で現れつつあります。今後もより一層、丹波篠山の名称を生かしてＰＲしていきます。</p> <p>数字的なものとしては、一つはふるさと納税で、市名変更をした５月から集計している直近の８月末までの４ヵ月間の件数でいえば、変更前の昨年同時期と比べおよそ１００件増えており、応援コメントでも丹波篠山市応援のコメントが数多く見受けられ、一定の効果があったものと推察します。これから新市名の定着により丹波篠山ブランドと市の関係性も一層認知いただけるものと考えていますので推移を見守っていきます。</p> <p>ブランドと市名を一致させたことで、丹波篠山ブランドがさらに発展していけるよう、観光や農業の振興に一層力を注ぎ、まち全体の認知度の向上によって、移住・交流・関係人口の増加など、まちの活性化につなげたいと考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
1055 09.20	○３地区民生委員選出の件について	長寿福祉課	<p>今回の民生委員児童委員の一斉改選にかかる候補者の選出について、大変苦慮されていることを確認しました。また、９月には３地区の３役の皆様で話し合う場を持たれ、欠員を避けるため選出に向けて努力していただきましたこと、大変感謝します。改選にあたっては、他の自治会だけでなく、市全体でも選出が難しくなっていることを感じております。</p> <p>民生委員の区域の設定は、民生委員法第２４条民生委員児童委員協議会の任務に規定されています。地域の人口や面積、地理的条件などを考慮して現在の区割りになっています。</p> <p>次回の改選に向けては、「なり手がない」という状況を市全体の課題として、民生委員児童委員協議会を中心に、区割りの見直しも含めて民生委</p>

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
			員児童委員の皆様が活動しやすい環境を整えていくよう取り組みます。 なお、このままでは 3 年間当地区の民生委員が選出されない状況となります。繰り返しのお願いになりますが自治会役員の変更等の節目には、選出に向けた協議をお願いします。
09.20	○今田小学校付近の通学路において、白線が消えかかっている。また、グリーンベルトにしてはどうか。	学校教育課	地域整備課から、今年度中に安全対策工事を実施する旨、お伝えしました。
1056 09.24	○市道認定要望	地域整備課 下水道課	検討中です。
1057 09.24	○日常生活用具給付に関する要望 307 カ所の市区町村において、すでに咽摘者用人工鼻および関連製品が障害者日常生活用具として認められ対象地域に在住の方々は一定額の助成を受けることができ、格段に経済的負担が軽くなっています。このような状況を踏まえ、人工鼻および関連製品を日常生活用具給付対象として認めていただくことを要望します。	社会福祉課	検討中です。
09.25	○小野奥谷地内の市道「小野奥谷線」において、下水道マンホール周辺を含み布設箇所のおおよそ 100m に渡り路面沈下発生による現地調査依頼	下水道課	現地調査後、修繕方法・範囲等の検討をします。
09.26	○当該アパートが社員寮となっており、水道料金明細書（検針票）を会社へ郵送願いたい。	下水道課	使用されている社員と直接受け渡しをお願いします。
09.26	○三熊地内の市道「三熊ヲマ谷線」において、下水道取付管布設部にて、排水路横断部分の陥没発生による現地調査・修繕依頼。	下水道課	道路管理者との現地調査結果により、下水道課負担による陥没復旧工事を実施します。

令和元年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受 付 日	要望要旨	担当部署	回答内容
09.26	○ドローンの飛行場所（民家の頭上）の変更	消防本部	飛行場所（民家の頭上）変更しました。
09.26	○庁舎見学時の放水実施場所の変更	消防本部	放水実施場所変更しました。